

’26

消 防 年 報



高山市消防団フォトコンテスト2025
高山市長賞 「使命と想いを繋ぐ」

高 山 市 消 防 本 部

は　じ　め　に

この年報は、令和 7 年中及び令和 8 年 4 月 1 日現在における状況をまとめた
ものであり、管内の消防現況を広く一般に紹介するとともに、将来の消防行政
の参考に供する目的をもって編集しました。

令和 8 年 7 月

高 山 市 消 防 本 部

高山市消防本部のあらまし

昭和24年4月1日、消防組織法第9条に基づき消防本部を設置し職員15名で業務を開始しました。また昭和28年3月5日、消防本部設置に関する規則の改正に伴う消防署設置規程の制定により、署長以下23名体制となりました。

昭和47年1月1日、高山市と吉城郡古川町及び国府町により飛驒消防組合を設立しました。

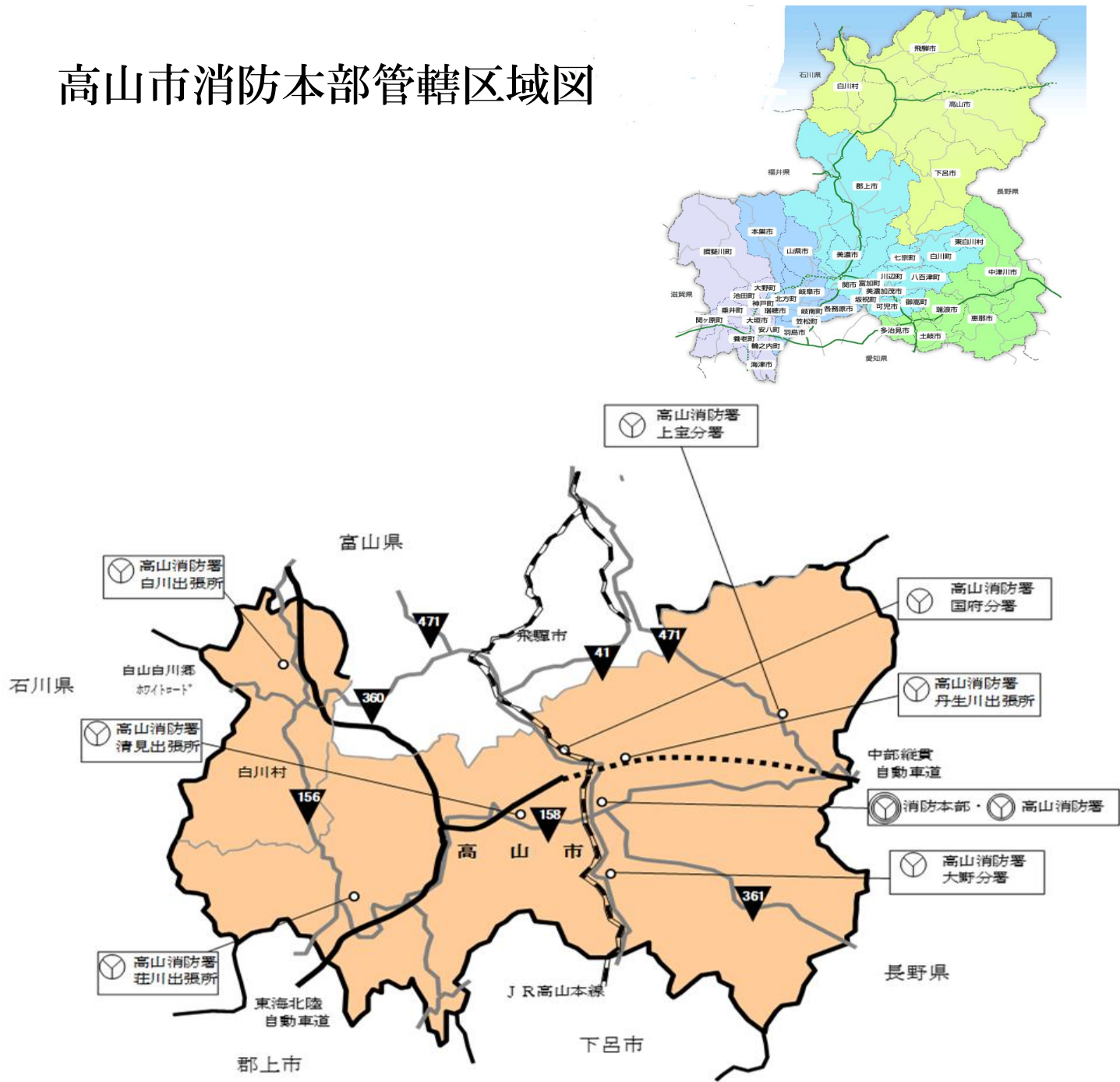
平成9年度に吉城郡の2村（河合村、宮川村）及び大野郡の1町7村（久々野町、丹生川村、清見村、荘川村、白川村、宮村、朝日村、高根村）が加入し、1市3町9村の構成となりました。

平成15年度に市町村合併により飛驒市が誕生したことに伴い、古川町、河合村、宮川村が平成16年1月31日をもって脱退し、吉城郡上宝村が同年2月1日に加入し、1市2町8村の構成となりました。これにより高山消防署国府分署を設置し、神岡消防署上宝分署を高山消防署上宝分署としました。

平成17年度に市町村合併により新しい高山市が誕生したことに伴い、飛驒消防組合は平成17年1月31日をもって解散し、同年2月1日に高山市消防本部を設立し業務を引継ぎました。現在、当消防本部は高山市内を管轄地域とするとともに、大野郡白川村の消防業務を受託しています。

高山市消防本部管轄区域図		2
消防本部・各署所の所在地等		3
消防団等設置年月日		3
高山市消防本部行政組織図		4
高山市消防本部（旧飛驒消防組合）のあゆみ		5
令和7年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練記録		15

高山市消防本部管轄区域図



	海拔	面積	人口	世帯数
高山市消防本部	562 m	2,534.25 km ²	82,318 人	37,227 世帯

高山市消防本部所轄区域

高山市	573 m	2,177.61 km ²	80,885 人	36,628 世帯
白川村	496 m	356.64 km ²	1,433 人	599 世帯

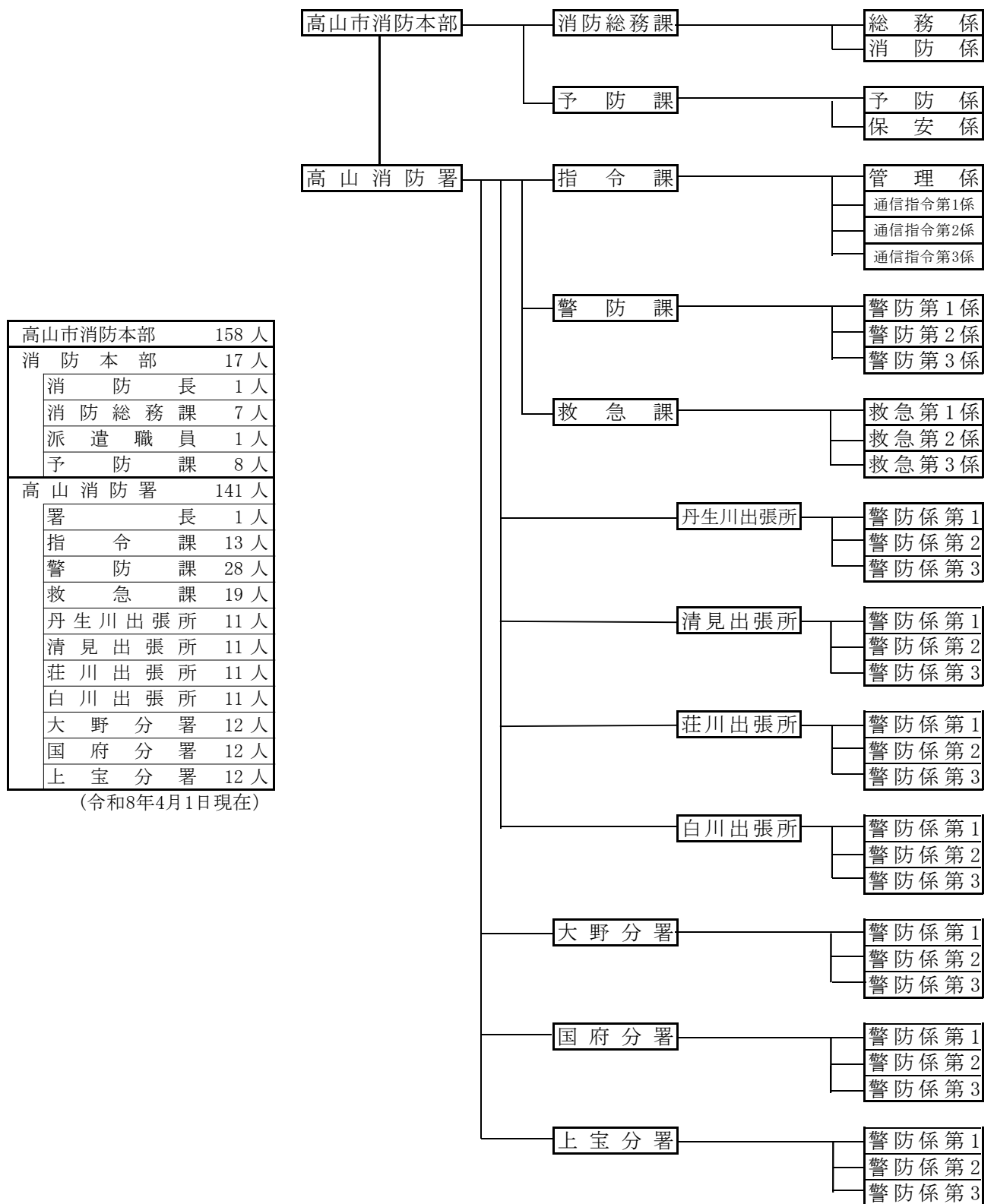
消防本部・各署所の所在地等

高山市消防本部			業務開始年月日
設置	S24. 4. 1	(高山市消防本部)	
設立	S47. 1. 1	(飛驒消防組合)	
許可	S46. 12. 25	(1市2町)	
	H 9. 9. 30	(1市3町9村)	
	H16. 2. 1	(1市2町8村)	
市町村合併	H17. 2. 1	(1市1村)	
高山市消防本部	〒506-0004	岐阜県高山市桐生町3丁目208番地	S24. 4. 1
高山消防署		TEL (0577) 32-0119 FAX (0577) 34-7384	S28. 3. 5
大野分署	〒509-3205	高山市久々野町久々野2540番地9	H11. 4. 1
		TEL (0577) 52-1119 FAX (0577) 52-1201	
国府分署	〒509-4113	高山市国府町木曾垣内151番地	H16. 2. 1
		TEL (0577) 72-0119 FAX (0577) 72-0122	
上宝分署	〒506-1427	高山市奥飛驒温泉郷田頃家15番地1	H16. 2. 1
		TEL (0578) 89-0119 FAX (0578) 89-3310	
丹生川出張所	〒506-2121	高山市丹生川町坊方1997番地3	H11. 4. 1
		TEL (0577) 78-3119 FAX (0577) 78-2730	
清見出張所	〒506-0101	高山市清見町牧ヶ洞2446番地1	H12. 4. 1
		TEL (0577) 68-0099 FAX (0577) 68-0098	
荘川出張所	〒501-5413	高山市荘川町新瀬545番地1	H11. 11. 1
		TEL (05769) 2-0055 FAX (05769) 2-0056	
白川出張所	〒501-5629	大野郡白川村鳩谷498番地	H12. 4. 1
		TEL (05769) 6-2099 FAX (05769) 6-2098	

消防団等設置年月日

	市町村制施行 年 月 日	消防団設置 年 月 日	常設消防設置 年 月 日	救急業務開始 年 月 日	組合設置 年 月 日	役所等所在地
高山地域	S11. 11. 1	警防団 S14. 4. 1	S17. 4. 1 常備消防部設置	S38. 7. 30	議決 S46. 12. 20	〒506-8555 高山市花岡町2-18 TEL (0577) 32-3333
丹生川地域	M 8. 3. 7	消防組 T 5. 5. 25	H11. 4. 1	S48. 8. 1	議決 H 9. 6. 23	〒506-2192 丹生川町坊方2000 TEL (0577) 78-1111
清見地域	M22. 7. 1	消防組 T 9. 9. 2	H12. 4. 1	応援 S48. 9. 6	議決 H 9. 6. 25	〒506-0192 清見町三日町305 TEL (0577) 68-2211
荘川地域	M22. 7. 1	消防組 T12. 11. 28	H11. 11. 1	S60. 3. 14	議決 H 9. 6. 27	〒501-5492 荘川町新瀬430-1 TEL (05769) 2-2211
一之宮地域	M16. 10. 1	警防団 S14. 4. 8	H11. 4. 1	応援 S48. 9. 6	議決 H 9. 7. 3	〒509-3505 一之宮町3100 TEL (0577) 53-2211
久々野地域	S29. 4. 1	消防組 T 9. 12. 1	H11. 4. 1	S46. 10. 1	議決 H 9. 6. 24	〒509-3292 久々野町無数河580-1 TEL (0577) 52-3111
朝日地域	M 8. 7. 29	消防組 T13. 4. 20	H11. 4. 1	H 4. 4. 1	議決 H 9. 6. 17	〒509-3325 朝日町万石800 TEL (0577) 55-3311
高根地域	M 8. 7. 29	警防団 S14. 2. 1	H11. 4. 1	委託 S55. 4. 1	議決 H 9. 6. 18	〒509-3411 高根町上ヶ洞428 TEL (0577) 59-2211
国府地域	S39. 11. 3	警防団 S14. 4. 1	S47. 1. 1	S47. 2. 1	議決 S46. 12. 22	〒509-4192 国府町広瀬町880-1 TEL (0577) 72-3111
上宝地域	M 8. 8	消防組 T11. 1	H 3. 10. 1	S48. 11. 14	議決 H15. 9. 29	〒509-1392 上宝町本郷540 TEL (0578) 86-2111
白川村	M 8. 7. 29	警防団 S14. 4. 1	H12. 4. 1	S60. 3. 13	議決 H 9. 6. 24	〒501-5692 大野郡白川村鳩谷517 TEL (05769) 6-1311

高山市消防本部行政組織図



高山市消防本部（旧飛驒消防組合）のあゆみ

- | | | | |
|-------|-----|---------------------------------|-------|
| 昭和24年 | 4月 | ・消防組織法第9条に基づき消防本部を設置 | 職員15名 |
| | 10月 | ・初代消防長に日下部礼一氏（市長）就任 | |
| 昭和27年 | 5月 | ・上水道通水式にて消火栓の初放水を行う | |
| | 7月 | ・市内にて花火の使用制限を行う | |
| | 8月 | ・普通ポンプ自動車購入 | |
| 昭和28年 | 3月 | ・消防本部設置に関する規則の改正に伴い消防署設置規程の制定 | |
| | | 署長以下23名 | |
| 昭和29年 | 3月 | ・A2級水槽付ポンプ自動車購入 | |
| | 8月 | ・A2級普通ポンプ自動車購入 | |
| | 12月 | ・A2級（可搬積載）普通ポンプ自動車購入 | |
| 昭和30年 | 5月 | ・消防と警察の相互協力協定を締結 | |
| 昭和31年 | 2月 | ・国家消防本部の竿頭綬1条を受ける | |
| | 10月 | ・消防組織法第21条に基づき隣接町村との消防相互応援協定を締結 | |
| | | （神岡町、久々野町、宮村、清見村、丹生川村、国府町、朝日村） | |
| 昭和34年 | 8月 | ・2代目消防長 加藤専一氏就任 | |
| 昭和35年 | 3月 | ・超短波無線機設置 | |
| 昭和36年 | 1月 | ・消防力の充実を図るため、消防5ヶ年及び10ヶ年の実施計画作成 | |
| | | ・A1級水槽付消防ポンプ車を購入 | |
| 昭和37年 | 3月 | ・高山市火災予防条例公布 | |
| 昭和38年 | 6月 | ・消防施設整備8ヶ年計画作成 | |
| | 7月 | ・救急業務を開始 | |
| 昭和39年 | 11月 | ・3代目消防長 加藤吉助氏就任 | |
| 昭和40年 | 7月 | ・高山市消防本部、消防署庁舎落成 | |
| | 10月 | ・国民体育大会の警備に出動 | |
| | | ・A2級普通ポンプ車購入 | |
| 昭和41年 | 11月 | ・市制30周年記念行事として消防展を開催 | |
| 昭和42年 | 6月 | ・A2級普通ポンプ車を購入 | |

- 昭和43年 6月 ・ 可搬動力ポンプ1台購入、消防署2号車に積載
 11月 ・ 自治体消防発足20周年記念行事実施
- 昭和44年 3月 ・ 化学消防車1台購入
 12月 ・ A型救急車1台購入
- 昭和46年 3月 ・ 消防署に消防用専用電話設置、交換機取付、交換業務開始
 7月 ・ 火災損害保険会社より化学車1台寄贈
 9月 ・ 集中豪雨により、苔川、江名子川、大八賀川氾濫、浸水、山くずれ等の被害が発生、消防職・団員を非常招集し防ぎよ並びに警戒にあたる
- 昭和47年 1月 ・ 飛驒消防組合設立
 管理者（高山市長）元仲辰郎氏
 副管理者（古川町長）岩塚宗一氏
 副管理者（国府町長）梶屋幸敏氏
 副管理者（高山市助役）平田吉郎氏
 2月 ・ 古川消防署を古川町有線本部一階に設置
 ・ 古川消防署救急業務を開始
 4月 ・ 古川消防署開署式
 7月 ・ 消防本部、高山消防署庁舎増改築工事完成（会議室・車庫）
- 昭和48年 9月 ・ 救急業務応援協定を締結（清見村、宮村）
 10月 ・ 自治体消防発足25周年記念行事
- 昭和49年 4月 ・ 副管理者（古川町長）中村利兵衛氏就任
 7月 ・ 救急業務相互応援協定を締結（丹生川村）
 8月 ・ 飛驒地域消防本部協議会発足
 11月 ・ 岐阜県消防連合演習（国府町広瀬町・三日町）
- 昭和50年 2月 ・ 管理者（高山市長）平田吉郎氏就任
 ・ 副管理者（高山市助役）山田良一氏就任
 4月 ・ 高山消防署三部制勤務体制を実施
 11月 ・ 全国消防主管課長会議を高山市で開催
- 昭和51年 3月 ・ 飛驒地域消防本部協議会で山火事予防運動を統一実施
 4月 ・ 全国消防長会東海支部総会を高山市で開催
 7月 ・ 皇太子・同妃殿下行啓に伴う警備
 9月 ・ 岐阜県消防連合演習（古川町）
- 昭和52年 9月 ・ 火災防ぎょ検討会（高山市森下町）の実施
- 昭和53年 4月 ・ 県下消防長会総会を高山市で開催
 11月 ・ 自治体消防30周年記念式典を高山市で挙行

- 昭和54年 2月 ・ 副管理者（国府町長）川上廣之氏就任
 3月 ・ 第1回飛驒消防組合消防職員意見発表会を開催
 4月 ・ 古川消防署三部制勤務体制を実施
 5月 ・ 副管理者（高山市助役）池本義久氏就任
 10月 ・ 救急隊員資格補充講習を全職員対象に開始
 ・ 救急指令装置（B型）高山消防署に設置
- 昭和55年 3月 ・ サイレン遠隔吹鳴装置第1期工事完了
 7月 ・ 県下予防課長会議を高山市で開催
 12月 ・ 雪害警戒体制本部設置
- 昭和56年 3月 ・ ガス爆発防止対策連絡協議会要綱を作成
 5月 ・ 地域自衛消防隊育成指導要綱を作成
 7月 ・ ガス事故警防活動要領を作成
 10月 ・ 県下消防長会総会を高山市で開催
- 昭和57年 3月 ・ 飛驒消防組合設立10周年記念パレード及び10年史の発刊
- 昭和58年 3月 ・ 視力障害者へ「防火の心得」録音テープ贈呈
 7月 ・ 火災防ぎょ検討会（国府町駅前）の実施
 9月 ・ 岐阜県総合防災訓練（高山市宮川緑地公園）
 12月 ・ 県救急医療情報システム地区センターの業務開始
- 昭和59年 7月 ・ 古川消防署庁舎竣工式
 9月 ・ 国府町火災予防パレード
 12月 ・ 宮川村岸奥トンネル内消防応援協定の締結
- 昭和60年 7月 ・ 宮川村万波地区救急応援協定の締結
- 昭和61年 2月 ・ 岐阜県防災無線端末局を設置
 4月 ・ 副管理者（古川町長）野村憲一氏就任
 10月 ・ 第32回岐阜県消防大会を高山市で開催
- 昭和62年 5月 ・ 全国消防長会予防委員会を高山市で開催
- 昭和63年 3月 ・ 火災防ぎょ検討会（高山市総和町）の実施
 10月 ・ 県下組合消防長会を高山市で開催
- 平成元年 3月 ・ 遠隔移報システム等による火災通報の取扱要綱を作成
 8月 ・ 第37回岐阜県消防操法大会を高山市で開催
 9月 ・ 高山市緊急通報システムの運用開始

- 平成 2年 2月 ・ 4週6休制（土曜閉庁方式）開始
 4月 ・ 消防本部組織規則改正
 警防救急三課制
 8月 ・ 岐阜県婦人防火クラブ指導者研修会を高山市で開催
 9月 ・ 林野火災防ぎょ検討会（高山市大島町）の実施
- 平成 3年 3月 ・ 岐阜県広域消防相互応援協定を締結
 （県内全市町村、消防本部）
 4月 ・ 管理者（高山市長）日下部尚氏就任
 10月 ・ 行幸啓に伴う警備
 ・ 第37回岐阜県消防大会を高山市で開催
- 平成 4年 4月 ・ 県下消防長会総会を高山市で開催
 5月 ・ 副管理者（高山市助役）高橋新蔵氏就任
- 平成 5年 4月 ・ 職員2名採用 実員92名
 ・ 完全週休2日制の実施
 9月 ・ 高山信用金庫から消防指令車寄贈
 10月 ・ 救急救命東京研修所へ1名入所
- 平成 6年 4月 ・ 副管理者（高山市助役）中西洋右氏就任
 ・ 職員1名採用 実員93名
 5月 ・ 救急救命士1名誕生（高山消防署）
 ・ 飛驒消防組合消防本部 高山消防署庁舎起工式
 9月 ・ 管理者（高山市長）土野守氏就任
 10月 ・ 副管理者（国府町長）北村喜治氏就任
 12月 ・ 飛驒消防組合消防本部 高山消防署庁舎完成
- 平成 7年 1月 ・ 阪神・淡路大震災現場へ職員派遣
 4月 ・ 職員2名採用 実員94名
 ・ 機構改革（高山消防署消防課新設）
 ・ 救急救命九州研修所へ1名入所
 11月 ・ 救急救命士誕生1名（古川消防署）
 ・ はしご付消防自動車（30m級）導入（高山消防署）
- 平成 8年 3月 ・ 「モデル広域消防」の指定を受ける。
 4月 ・ 副管理者（高山市助役）梶井正美氏就任
 ・ 職員1名採用 実員94名
 ・ 機構改革（高山消防署課名変更）
 ・ 大野郡消防常備化推進室を飛驒県事務所に設置
 7月 ・ 第1回飛驒地域消防常備化推進委員会の設置
 8月 ・ 救急救命士1名採用（高山2名、古川1名） 実員95名
 10月 ・ 救急救命東京研修所へ1名入所

- 平成 9年
- 1月 ・ 岐阜県防災航空隊へ1名派遣（高山）
 - 2月 ・ 高規格救急車導入（高山消防署）
 - ・ 救急救命士資格取得1名（高山3名、古川1名）
 - 4月 ・ 職員3名採用 実員96名
 - ・ 機構改革（古川消防署課制導入）
 - ・ 大野郡消防常備化推進室を飛驒地域消防常備化推進室に名称変更
 - 5月 ・ 救急救命士1名採用（高山4名、古川1名） 実員97名
 - ・ 県下警防課長会議を高山市で開催
 - 7月 ・ 1市3町9村の飛驒消防組合が岐阜県知事の許可を得る
 - ・ 岐阜県防災ヘリコプターを使用した大規模特殊災害時における
広域航空消防応援に関する協定の締結
（県内市町村、組合管理者）
 - 8月 ・ 自治体消防50周年記念イベントを高山消防署で開催
 - 9月 ・ 各市町村議会の議決を経て、1市3町9村での飛驒消防組合議会
臨時会を高山市役所で開催
 - ・ 副管理者（久々野町長）東季彦氏就任
 - 10月 ・ 救急救命東京研修所へ1名入所
 - ・ 副管理者（古川町長）垣内正弘氏就任
- 平成10年
- 2月 ・ 高規格救急車導入（古川消防署）
 - 4月 ・ 職員49名採用（内救急救命士5名）実員142名
 - ・ 大野消防署設立準備室を久々野町役場内に設置
 - 5月 ・ 救急救命士資格取得1名（高山4名、古川2名、大野5名）
 - 10月 ・ 岐阜県総合防災訓練（高山市中山中学校周辺）
 - 11月 ・ 副管理者（古川町長）菅沼武氏就任
 - 12月 ・ 大野消防署丹生川分遣所庁舎竣工式
- 平成11年
- 1月 ・ 大野消防署荘川分遣所庁舎竣工式
 - 3月 ・ 古川消防署北分署庁舎竣工式
 - ・ 大野消防署庁舎竣工式
 - ・ 救急救助業務相互応援協定の締結（大沢野町、細入村）
 - 4月 ・ 古川消防署北分署、大野消防署、大野消防署丹生川分遣所業務開始
 - ・ 職員34名採用（内救急救命士3名）実員176名
 - ・ 救急救命東京研修所へ1名入所
 - ・ 救急救命士資格取得1名（高山4名、古川2名、大野9名）
 - 9月 ・ 高規格救急車導入（高山消防署）
 - ・ 台風16号による集中豪雨で死者3名をはじめ甚大な被害発生（飛驒地方）
 - 10月 ・ 救急救命九州研修所へ1名入所
 - 11月 ・ 大野消防署荘川分遣所業務開始
 - ・ 救助工作車導入（高山消防署）
 - ・ 東海北陸自動車道荘川IC供用開始
 - ・ 救急救命士資格取得2名（高山6名、古川2名、大野9名）

- 平成12年
- 2月・高規格対応救急車導入（大野消防署清見分遣所）
 - 3月・大野消防署清見分遣所、白川分遣所竣工式
 - ・救急救助業務相互応援協定の締結（砺波広域圏消防本部）
 - 4月・大野消防署清見分遣所、白川分遣所業務開始
 - ・職員12名採用（内救急救命士3名）実員186名
 - ・組合組織改正により2課の統合
 - 高山消防署予防消防課（消防本部予防課、高山消防署消防課）
 - 5月・救急救命士資格取得1名（高山7名、古川3名、大野11名）
 - 9月・名古屋市救急救命士養成所へ1名入所
 - ・東海北陸自動車道総合防災訓練実施（松ノ木PA予定地）
 - 10月・東海北陸自動車道飛騨清見IC供用開始
 - ・東海北陸自動車道警防活動申し合せ事項の締結（県内5消防本部）
 - ・岐阜県緊急消防援助隊訓練（宮村モンデウス飛騨位山スノーパーク）
 - 12月・救助工作車導入（古川消防署）
 - ・高規格対応救急車導入（大野消防署白川分遣所）
- 平成13年
- 2月・水槽付消防ポンプ車導入（大野消防署荘川分遣所）
 - 4月・職員6名採用（内救急救命士2名）実員190名
 - ・岐阜県防災航空隊へ1名派遣（古川）
 - ・高山・大野消防署間の職員交流研修実施（高山3、大野1、丹生川1、清見1）
 - ・救急救命士資格取得1名（高山7名、古川5名、大野12名）
 - ・火薬類取締法に関する許可（煙火に限る）事務受入
 - 9月・飛騨ブロック内における消防相互応援申し合せ事項の締結（益田・神岡2消防本部）
 - 10月・救急救命九州研修所へ1名入所
 - ・仮眠室個室化、救急準備室工事完成（古川消防署）
 - 11月・県下消防長会総会を高山市で開催
 - 12月・高規格救急車導入（大野消防署荘川分遣所）
- 平成14年
- 2月・水槽付消防ポンプ車導入（大野消防署丹生川分遣所）
 - 3月・高山信用金庫から消防指令車の寄贈
 - ・高度救命用資器材（3点セット）導入（古川消防署北分署）
 - 4月・職員5名採用（内救急救命士4名）
 - ・救急救命士資格取得1名（高山7名、古川7名、大野12名）
 - ・職員交流研修（高山4、大野1、丹生川1、清見1、荘川1）
 - 7月・飛騨消防組合 発足30周年記念誌発行
 - 9月・感染症患者等発生時の飛騨地域保健所と消防機関との連携の締結
 - 10月・水槽付消防ポンプ車導入（大野消防署清見分遣所）
 - ・救急救命士資格取得1名（高山7名、古川8名、大野12名）
 - 11月・高規格救急車導入（大野消防署丹生川分遣所）
 - ・東海北陸自動車道白川郷IC～五箇山IC供用開始
 - ・東海北陸自動車道救急業務覚書の締結（砺波広域圏消防本部）
 - ・東海北陸自動車道消防相互応援協定書の締結
 - ・自主防災訓練の手引作成
 - 12月・大野消防署 防災倉庫完成（大野消防署本署）
 - ・水槽付消防ポンプ車導入（大野消防署白川分遣所）

- 平成15年
- 1月・アルプス薬品工業(株)から査察車の寄贈（古川消防署）
 - 2月・高度救命用資器材導入(大野消防署清見分遣所、白川分遣所)
 - ・災害対応特殊消防ポンプ車導入（古川消防署）
 - 3月・資器材搬送車導入（大野消防署本署）
 - 4月・職員交流研修（高山8、大野2、丹生川2、清見2、荘川2）
- 平成16年
- 1月・古川消防署（北分署含む）飛騨市に承継
 - 2月・副管理者（国府町長）北村喜治氏就任
 - ・高山消防署国府分署 仮庁舎にて業務開始
 - ・高山消防署上宝分署 業務開始
 - 4月・職員3名採用
 - ・職員交流研修
 - 10月・台風23号による集中豪雨で甚大な被害発生
 - 11月・災害対応特殊救急自動車導入（高山消防署国府分署）
 - ・中部縦貫自動車道 飛騨清見IC～高山西IC供用開始
 - 12月・高山消防署国府分署 新庁舎にて業務開始
- 平成17年
- 1月・飛騨消防組合解散
 - 2月・高山市消防本部設立
 - ・職員3名採用
 - 5月・県下総務（庶務）課長会議を高山市で開催
 - 9月・救急救命士による気管挿管運用開始
 - 12月・消防ポンプ車導入（高山消防署）
- 平成18年
- 1月・市内公共施設37箇所にAED（自動体外式除細動器）を配置
 - 2月・消防緊急通信指令システム更新
 - 3月・大洋薬品工業から高規格救急車の寄贈
 - 4月・平成18年度全国消防長会東海支部役員会・総会を高山市で開催
 - 9月・救急救命士による薬剤投与運用開始
 - ・救急救命東京研修所へ1名入所
 - 10月・第84回全国消防長会予防委員会を高山市で開催
- 平成19年
- 4月・職員5名採用
 - ・岐阜県防災航空隊へ1名派遣
 - ・救急救命士資格取得1名
 - 9月・中部縦貫自動車道 高山西IC～高山IC供用開始
 - ・救急救命東京研修所へ1名入所
 - ・JR高山本線、角川～猪谷間運転再開
 - 10月・友好都市平塚市との短期職員交流研修3名受入
 - 11月・友好都市平塚市との短期職員交流研修3名派遣
 - 12月・消防相互応援協定、覚書の締結(白山石川広域事務組合)
- 平成20年
- 3月・岐阜県内の高速道路等における消防相互応援協定、覚書の締結
 - 4月・救急救命士資格取得1名
 - 7月・東海北陸自動車道 全線開通（飛騨清見IC～白川郷IC供用開始）
 - 9月・救急救命東京研修所へ1名入所
 - 11月・友好都市平塚市との短期職員交流研修2名派遣
 - ・消防相互応援協定、覚書の締結(砺波広域圏事務組合消防本部)

- 平成21年
- 1月 ・ 友好都市平塚市との短期職員交流研修2名受入
 - 3月 ・ 携帯電話等からの119番緊急通報に係る位置情報システム導入
 - 4月 ・ 職員2名採用
 - ・ 救急救命士資格取得2名
 - ・ 救急救命東京研修所へ1名入所
 - 11月 ・ 友好都市平塚市との短期職員交流研修1名派遣
- 平成22年
- 1月 ・ 友好都市平塚市との短期職員交流研修1名受入
 - 4月 ・ 職員1名採用
 - ・ 救急救命士資格取得2名
 - ・ 火薬類取締法に関する事務受入
 - 9月 ・ 名古屋市救急救命士養成所へ1名入所
 - 11月 ・ 友好都市平塚市との短期職員交流研修1名派遣
- 平成23年
- 3月 ・ 東日本大震災による緊急消防援助隊の派遣要請（総務省消防庁）を受け
高山市消防本部からは、消火部隊、救急部隊として延べ26名の隊員を
福島県へ派遣し、相馬郡新地町を中心に搜索活動等を行う
 - 4月 ・ 職員3名採用（内救急救命士1名）
 - ・ 白川村採用職員2名派遣受入
 - ・ 救急救命士資格取得3名
 - 8月 ・ 一般電話119番発信地表示システムと携帯電話等119番位置情報通知シス
テムの統合
 - 9月 ・ 救急救命東京研修所へ1名入所
- 平成24年
- 1月 ・ 災害対応特殊救急自動車導入（高山消防署）
 - 4月 ・ 職員4名採用（内救急救命士3名）
 - ・ 白川村採用職員2名派遣受入
 - ・ 救急救命士資格取得2名
 - ・ ガス事業法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する
法律に関する一部事務受入
 - 9月 ・ 名古屋市救急救命士研修所へ1名入所
 - 12月 ・ 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車導入（高山消防署国府分署）
- 平成25年
- 4月 ・ 職員2名採用
 - ・ 救急救命士資格取得3名
 - 9月 ・ 救急救命東京研修所へ1名入所
 - 10月 ・ 高規格救急車導入（高山消防署清見出張所）
 - 12月 ・ 資機材搬送車導入（高山消防署）
- 平成26年
- 3月 ・ 救急救命士資格取得1名
 - 4月 ・ 職員2名採用（内救急救命士1名）
 - ・ 白川村採用職員2名派遣受入
 - ・ 岐阜県防災航空隊へ1名派遣
 - 11月 ・ 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車導入（高山消防署）
 - ・ 友好都市平塚市との短期職員交流研修1名派遣
 - 12月 ・ 高規格救急車導入（高山消防署丹生川出張所）

- 平成27年
- 1月・友好都市平塚市との短期職員交流研修1名受入
 - 4月・職員3名採用（内救急救命士2名）
 - ・（公財）日本消防協会へ1名派遣
 - 6月・県下予防課長会議を高山市で開催
 - 9月・消防救急デジタル無線システム及び高機能消防指令システム整備
 - 10月・災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車導入（高山消防署上宝分署）
 - ・高規格救急自動車導入（高山消防署上宝分署）
 - 12月・日本消防協会から防災活動車の寄贈
- 平成28年
- 1月・友好都市平塚市との短期職員交流研修1名受入
 - 4月・職員2名採用（内救急救命士1名）
 - ・白川村採用職員1名派遣受入
 - ・高圧ガス保安法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関する事務受入
 - ・白川村の火薬類取締法、高圧ガス保安法、ガス事業法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関する事務受入
 - 8月・県消防長会救急最前線研修を高山市で開催
 - 10月・高規格救急自動車導入（高山消防署白川出張所）
- 平成29年
- 2月・友好都市平塚市との短期職員交流研修1名受入
 - 4月・119番通報等多言語通訳対応開始
 - 9月・高規格救急自動車導入（高山消防署荘川出張所）
 - 10月・友好都市平塚市との短期職員交流研修2名派遣
 - 12月・友好都市平塚市との短期職員交流研修1名受入
- 平成30年
- 4月・職員3名採用（内救急救命士2名）
 - 10月・友好都市平塚市との短期職員交流研修1名派遣
 - 11月・高規格救急自動車導入（高山消防署）
- 平成31年
- 4月・職員4名採用（内救急救命士2名）
 - ・白川村採用職員1名派遣受入
 - ・岐阜県消防課へ1名派遣
 - ・県下通信指令課長会議開催
- 令和元年
- 8月・「消防感謝祭」第68回岐阜県消防操法大会の開催（飛騨エアパーク）
 - 9月・高規格救急自動車導入（高山消防署大野分署）
 - 11月・日本消防協会から消防団活動車の寄贈
- 令和2年
- 1月・友好都市平塚市との短期職員交流研修1名受入
 - 4月・職員4名採用（内救急救命士2名）
 - ・白川村採用職員1名派遣受入
 - ・岐阜県防災航空隊へ1名派遣
 - 10月・Net119緊急通報システム導入
 - 12月・救助工作車Ⅱ型導入（高山消防署）
 - ・資機材搬送車導入（高山消防署丹生川出張所）

- 令和3年 2月・AED屋外設置化完了（平成31年度～令和2年度）
 3月・女性用更衣室拡張（高山消防署）
 4月・職員7名採用（内救急救命士4名）
 ・白川村採用職員1名派遣受入
 ・白川村役場へ1名帰任
 9月・女性用シャワー室設置（高山消防署）
- 令和4年 4月・組織改正により高山消防署指令課を新設、高山消防署防災課を廃止
 ・職員4名採用（内救急救命士1名）
 ・白川村採用職員1名派遣受入
 8月・女性用シャワー室設置（高山消防署大野分署）
- 令和5年 4月・職員4名採用（内救急救命士2名）
 ・白川村役場へ1名帰任
 6月・はしご付き消防自動車導入（高山消防署）
 7月・資機材搬送車導入（高山消防署）
 9月・高規格救急自動車導入（高山消防署）
 12月・指令車導入（高山消防署上宝分署）
- 令和6年 3月・女性用シャワー室設置（高山消防署国府分署）
 4月・職員6名採用（内救急救命士2名）
 ・白川村採用職員1名（救急救命士）派遣受入
 空気泡圧縮消火装置付消防ポンプ自動車導入（清見出張所）
- 令和7年 1月・空気泡圧縮消火装置付消防ポンプ自動車導入（荘川出張所）
 2月・警防搬送車3台導入（大野分署、清見出張所、荘川出張所）
 4月・職員5名採用（内救命士1名）
 ・白川村採用職員1名派遣受入
 ・白川村役場へ1名帰任
 10月・高規格救急自動車導入（国府分署）
 11月・緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練（メイン会場：高山市位山交流広場）
 12月・水槽付き消防ポンプ自動車（圧縮空気泡消火装置付）導入（大野分署）
- 令和8年 2月・警防搬送車導入（国府分署）
 4月・高機能指令システム及び消防救急デジタル無線システム整備
 ・職員3名採用（内救急救命士1名）
 ・白川村採用職員2名派遣受入

【令和7年度導入車両】



水槽付ポンプ自動車（大野分署）



高規格救急自動車（国府分署）



警防搬送車（国府分署）

令和7年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練記録

実施年月日：令和7年11月15日～16日

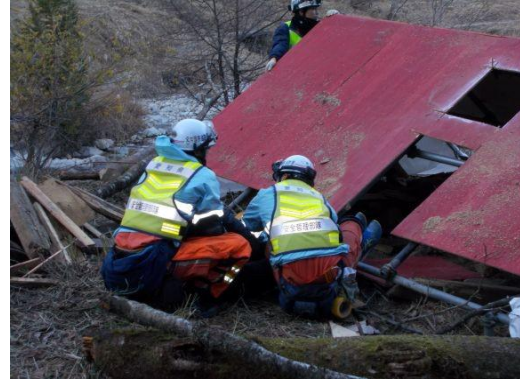
場所：位山交流広場（メイン会場）



【部隊参集訓練】



【指揮本部訓練】



【部隊運用訓練】



【後方支援活動訓練】

財 政

令和8年度当初予算	・ ・ ・ ・ ・	18
令和8年度消防費当初予算額に対する人口・世帯等の充当割	・ ・ ・ ・ ・	18
令和8年度高山市消防本部当初予算	・ ・ ・ ・ ・	19

令和8年度当初予算

(単位：千円)

	一 般 会 計	消 防 費	一般会計に占める 消防費の割合 (%)
高 山 市	60,700,000	1,954,031	3.22%
白 川 村	6,650,000	252,500	3.80%
合 計	67,350,000	2,206,531	3.28%

令和8年度消防費当初予算額に対する人口・世帯等の充当割

	1 人 当 たり (円)	1 世 帯 当 たり (円)	備 考
高 山 市	24,158	53,348	人口 80,885人 世帯数 36,628世帯
白 川 村	176,204	421,536	人口 1,433人 世帯数 599世帯

令和8年度高山市消防本部当初予算

歳 入

(単位：千円)

款		8 年 度	前 年 度	増 減
1	使用料及び手数料	2,505	2,537	△ 32
2	国 庫 支 出 金	8,326	27,993	△ 19,667
3	県 支 出 金	1,672	45,307	△ 43,635
4	財 産 収 入	0	0	0
5	繰 入 金	0	252,000	△ 252,000
6	諸 収 入	148,654	167,368	△ 18,714
7	市 債	85,100	221,900	△ 136,800
合 計		246,257	717,105	△ 470,848

歳 出

(単位：千円)

款		8 年 度	前 年 度	増 減
1	消 防 費	1,954,031	2,523,516	△ 569,485
合 計		1,954,031	2,523,516	△ 569,485

消 防 現 勢

人 員

所属別消防職員	・ ・ ・ ・ ・ 21
年齢別消防職員	・ ・ ・ ・ ・ 22
在職年数別消防職員	・ ・ ・ ・ ・ 22
資格取得状況	・ ・ ・ ・ ・ 23
消防学校等入校者	・ ・ ・ ・ ・ 23
公務災害受傷者	・ ・ ・ ・ ・ 23

施設・機械

消防庁舎の概要	・ ・ ・ ・ ・ 24
消防水利	・ ・ ・ ・ ・ 27
消防ポンプ自動車等一覧表	・ ・ ・ ・ ・ 28
無線通信施設等の状況	・ ・ ・ ・ ・ 30
119番通報の受信現況	・ ・ ・ ・ ・ 30
映像通報システムの現況	・ ・ ・ ・ ・ 30
多言語対応の現況	・ ・ ・ ・ ・ 30
無線回線構成図	・ ・ ・ ・ ・ 31
指令系統図	・ ・ ・ ・ ・ 32
火災専用電話等現況	・ ・ ・ ・ ・ 33

所 属 別 消 防 職 員

令和8年4月1日現在

			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	合 計
計			1	5	28	85	9	11	19	158	158
消 防 本 部	消 防 長		1							1	1
	総 務 課	課 長		1						1	8
		総 務 係			1					1	
		総 務 係				1				1	
		消 防 係			1					1	
		消 防 係			1	2				3	
		派 遣			1					1	
	予 防 課	課 長		1						1	8
		予 防 係			1					1	
		予 防 係				2		1		3	
		保 安 係			1					1	
高 山 消 防 署	署 長			1						1	1
	指 令 課	課 長		1						1	13
		管 理 係			1					1	
		管 理 係			1	1				2	
		通 信 指 令 係			3					3	
		通 信 指 令 第 1 係				2				2	
		通 信 指 令 第 2 係				2				2	
		通 信 指 令 第 3 係				2				2	
	警 防 課	課 長			1					1	28
		警 防 係			3					3	
		警 防 第 1 係				3	1		4	8	
		警 防 第 2 係				2	2	1	3	8	
		警 防 第 3 係				2	2	2	2	8	
	救 急 課	課 長		1						1	19
		救 急 係			3					3	
		救 急 第 1 係				2	1		2	5	
		救 急 第 2 係				3		1	1	5	
		救 急 第 3 係				2		1	2	5	
	大 野 分 署	分 署 長			1					1	12
		警 防 係 第 1			1				1	4	
		警 防 係 第 2				3				3	
		警 防 係 第 3				2	1			3	
	国 府 分 署	分 署 長			1					1	12
		警 防 係 第 1			1					1	
		警 防 係 第 2				3				3	
		警 防 係 第 3				2		1	1	4	
	上 宝 分 署	分 署 長			1					1	12
		警 防 係 第 1			1					1	
		警 防 係 第 2				3				3	
		警 防 係 第 3				3		1		4	
	出 丹 生 川 張 所	係 長			1					1	11
		警 防 係 第 1				2	1			3	
		警 防 係 第 2				3				3	
		警 防 係 第 3				3			1	4	
	出 清 張 所 見	係 長			1					1	11
		警 防 係 第 1				3			1	4	
		警 防 係 第 2				3				3	
		警 防 係 第 3				3				3	
	出 莊 張 所 川	係 長			1					1	11
		警 防 係 第 1				3				3	
		警 防 係 第 2				3				3	
		警 防 係 第 3				4				4	
	出 白 張 所 川	係 長			1					1	11
		警 防 係 第 1				2			1	3	
		警 防 係 第 2				2	1	1		4	
		警 防 係 第 3				2		1		3	

年 齢 別 消 防 職 員

令和8年4月1日現在

区分 満年齢(歳)	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	構 成 比 (%)
18 ～ 25							17	17	10.8%
26 ～ 30					2	7	2	11	7.0%
31 ～ 35				5	6	3		14	8.9%
36 ～ 40				15	1			16	10.1%
41 ～ 45				10				10	6.3%
46 ～ 50		2	11	31				44	27.8%
51 ～ 55		2	13	18				33	20.9%
56 ～ 60	1	1	3	6		1		12	7.6%
61 ～ 65			1					1	0.6%
合 計	1	5	28	85	9	11	19	158	
平 均 年 齢	59	53	52	47	33	32	22	43	

在 職 年 数 別 消 防 職 員

令和8年4月1日現在

区分 在職年数(年)	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	構 成 比 (%)
0 ～ 4						1	15	16	10.1%
5 ～ 9					3	8	4	15	9.5%
10 ～ 14				10	6	1		17	10.8%
15 ～ 19			3	11				14	8.9%
20 ～ 24			2	6				8	5.1%
25 ～ 29		3	17	48		1		69	43.7%
30 ～ 以上	1	2	6	10				19	12.0%
合 計	1	5	28	85	9	11	19	158	

※行政職員については配属年数から起算しています。

資 格 取 得 状 況

令和8年4月1日現在

救 急 救 命 士	救 急 救 命 士 (気管挿管)	救 急 救 命 士 (薬剤投与)	救 急 救 命 士 (処置拡大)	運 転 免 許										予 防 技 術 資 格 者		
				普 通 3 ・ 5 t 以 下	5 t 限 定 準 中 型	準 中 型	8 t 限 定 中 型	中 型 11 t 限 定	大 型	自 動 二 輪	大 型 特 殊	大 型 二 種	けん 引	危 物 除	消 防 用 設 備	防 火 査 察
49	15	42	42	12	4	5	7	15	115	69	29	1	4	26	22	33
特殊無線技士	危険物取扱者	消防設備士	自動車整備士	小型船舶操縦士	衛生管理者	潜水士	玉掛	小型クレーン運転技士	ガス溶接	高所作業車運転技能	酸素欠乏危険作業主任者	特定化学物質作業主任者	ドローン操縦	メンタルヘルス関係		
149	125	12	2	31	1	17	61	50	12	1	3	1	1	3		

消 防 学 校 等 入 校 者 (令和7年度中)

	岐 阜 県 消 防 学 校											合 計
	専科教育・幹部教育・特別教育											
	総 合 教 育	警 防 科	予 防 査 察 科	危 険 物 科	上 級 幹 部 科	特 殊 災 害 科	教 育 者 養 成 科	大 規 模 災 害 対 応 に 係 る 教 育	ホ ッ ト ト レ ー ニ ン グ 訓 練 指 導 者 講 習	処 置 範 囲 拡 大 追 加 講 習	通 信 指 令 員 の 救 急 に 係 る 教 育	
消 防 本 部 署 高 山 消 防 署	3			1	1			2		1	2	10
国 府 分 署						1	1					2
上 宝 分 署												0
大 野 分 署		1								1		1
丹 生 川 出 張 所												0
清 見 出 張 所									1			1
荘 川 出 張 所												0
白 川 出 張 所			1									1
合 計	3	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	15

公 務 災 害 受 傷 者 (令和7年度中)

	件 数	人 員	事 故 種 別 (人)				
			火 災	救 急	救 助	訓 練	その他
合 計	0	0	0	0	0	0	0

消防庁舎の概要

令和8年4月1日現在

消防本部・高山消防署		高山市桐生町3丁目208番地		
	構 造	延床面積㎡	建設年月	備 考
敷地面積 3,474.43 ㎡ 建築面積 1,275.07 ㎡	鉄骨造 2階建 (耐火構造) (1階) 車庫、待機室兼事務室、仮眠室 防火衣室 他 会議室、トレーニングルーム (改築中)	1,185.19	平成6年12月	平成18年3月改築 令和7年9月改築
	(2階) 事務室、消防長室、通信指令室 食堂、図書室兼会議室、書庫 他	754.17		
	鉄骨造 4階建 訓練塔 A塔 (兼ホースタワー)	58.80		
	鉄骨造3階建 訓練塔 B塔	64.35		
	駐輪場(鉄骨造平屋建)	10.00		
	計	2,072.51		

高山消防署 大野分署		高山市久々野町久々野2540番地9		
	構 造	延床面積㎡	建設年月	備 考
敷地面積 3,002.77 ㎡ 建築面積 722.93 ㎡	鉄骨造 2階建一部3階建 (1階) 車庫、事務室、待機室、 防火衣室、仮眠室、リネン室、 倉庫、機械室、消毒室、浴室 他	639.94	平成11年3月	団詰所併設
	(2階) 食堂、大会議室 更衣室、図書室兼会議室、 回遊式見学路、トレーニング室、 倉庫、書庫 他	492.94		
	(3階) 非常階段兼訓練塔B塔デッキ	18.56		
	鉄骨造 4階建 訓練塔 A塔			
	(1階) ホース洗浄室	17.40		
	(2階) 訓練塔	12.90		
	(3階) メインデッキ	12.90		
	(4階) 屋上デッキ	17.40		
	防災倉庫 鉄骨造 2階建	58.18		
	駐輪場 (軽量鉄骨造)	8.04		
	計	1,278.26		

令和8年4月1日現在

高山消防署 国府分署		高山市国府町木曾垣内151番地		
	構 造	延床面積㎡	建設年月	備 考
敷地面積 2,870.00 ㎡ 建築面積 601.08 ㎡	鉄骨造平屋建 (1階)	596.82	平成16年12月	団詰所併設
	車庫、待機室兼食堂、事務室、 仮眠室、会議室、倉庫 他			
	鉄骨造ホース乾燥塔・訓練塔	10.00		
	計	606.82		

高山消防署 上宝分署		高山市奥飛驒温泉郷田頃家15番地1		
構 造		延床面積㎡	建設年月	備 考
敷地面積 2,629.12 ㎡ 建築面積 411.95 ㎡	鉄骨造 2階建 (1階) 車庫、待機室兼食堂、仮眠室	398.65	平成3年9月	
	(2階) 大会議室、小会議室	183.92		
	鉄骨造 ホース乾燥塔	5.20		
	鉄骨造 訓練塔 A	8.10		
	鉄骨造 訓練塔 B	24.00	平成16年11月	
	計	619.87		

高山消防署 丹生川出張所		高山市丹生川町坊方1997番地3 (消防産業会館内)		
	構 造	延床面積㎡	建設年月	備 考
敷地面積 2,307.27 ㎡ 建築面積 380.00 ㎡	鉄筋コンクリート造 (1階)	380.00	昭和37年11月	消防産業会館内 平成10年12月改築
	車庫、事務室、仮眠室、倉庫、 食堂、休憩室、浴室 他	一部共有		
	計	380.00		

高山消防署 清見出張所		高山市清見町牧ヶ洞2446番地1		
	構 造	延床面積㎡	建設年月	備 考
敷地面積 843.75 ㎡ 建築面積 235.73 ㎡	鉄骨造 2階建 (1階)	222.07	平成12年3月	ホースタワー 1基
	車庫、事務室、仮眠室、防火衣室、 資材消毒室、乾燥室、倉庫 他			
	(2階)	101.62		
	会議室、仮眠室、食堂、浴室 他			
	計	323.69		

令和8年4月1日現在

高山消防署 荘川出張所		高山市荘川町新淵545番地1		
敷地面積 1,068.82 m ² 建築面積 227.50 m ²	構 造	延床面積m ²	建設年月	備 考
	鉄骨造 2階建 (1階) 車庫、消毒室、防火衣室、乾燥室 団車庫 他	204.75	平成10年12月	
	(2階) 事務室、食堂、仮眠室、浴室、団 関係 他	210.00		
	計	414.75		

高山消防署 白川出張所		大野郡白川村鳩谷498番地		
敷地面積 1,069.62 m ² 建築面積 245.70 m ²	構 造	延床面積m ²	建設年月	備 考
	鉄骨造 2階建 (1階) 車庫、事務室、防火衣室、資材消 毒室、乾燥室、倉庫 他	229.29	平成12年3月	ホースタワー 1基
	(2階) 会議室、仮眠室、浴室 他	101.09		
	計	330.38		

消 防 水 利

令和8年4月1日現在

区分 地域		消 火 栓			防 火 水 槽			指 定 水 利								合 計 A + B + C
		公 設 消 火 栓	私 設 消 火 栓	小 計 A	公 設 防 火 水 槽	私 設 防 火 水 槽	小 計 B	井 戸	河 川 ・ 溝 等	ご う ・ 池 等	下 水 道	海 ・ 湖	プ ール	そ の 他	小 計 C	
高 山 府 上 宝 温 奥 泉 飛 郷 驛 丹 生 川 清 見 莊 川 一 之 宮 久 々 野 朝 日 高 根	高 山 国	1,421	39	1,460	128 (69)	55 (24)	183 (93)		1	9			7 (1)	10	27 (1)	1,670 (94)
	府 上	400		400	65 (7)	2	67 (7)						1		1	468 (7)
	宝	138	4	142	37 (5)		37 (5)									179 (5)
	温 奥 泉 飛 郷 驛	100	18	118	38 (7)		38 (7)							1	1	157 (7)
	丹 生 川	400		400	39 (10)		39 (10)			1				4	5	444 (10)
	清 見 莊	235		235	68 (8)	1	69 (8)						1		1	305 (8)
	川 一 之 宮	138	4	142	46 (12)	11	57 (12)									199 (12)
	久 々 野 朝	140		140	28 (5)		28 (5)									168 (5)
	日 高	268		268	58 (9)	2	60 (9)		1						1	329 (9)
	根	139		139	79 (3)		79 (3)			1					1	219 (3)
		74		74	22 (4)		22 (4)							1	1	97 (4)
	合 計		3,453	65	3,518	608 (139)	71 (24)	679 (163)		2	11			9 (1)	16	38 (1)

注・1種・2種を含む

1種 消防水利の基準 昭和39年消防庁告示第7号第3条に適合するもの。

2種 基準に満たないもの。

・ () 内は耐震性

消防ポンプ自動車等一覧表

令和8年4月1日現在

所属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
消 防 本 部	消防団車	普通等	R1	7		(4WD)
	事務連絡車	普通等	H30	8		(4WD)
高 山 消 防 署	指揮車	普通等	H27	11		(4WD)
	はしご車	大型	R5	3		(4WS)
	水槽付消防ポンプ車	中型	H26	12	A-2	(4WD)
	水槽付消防ポンプ車	中型	H14	24	A-2	(4WD)
	普通消防ポンプ車	準中型	H17	21	A-2	(4WD)
	普通消防ポンプ車	準中型	H30	8	A-2	CAFS(4WD)
	救助工作車	大型	R2	6		(4WD)
	高規格救急車	普通等	H30	8		(4WD)
	高規格救急車	普通等	H25	13		(4WD)
	高規格救急車	普通等	R5	3		(4WD)
	高規格救急車	普通等	H16	12		(4WD)
	資機材搬送車	準中型	H25	13		(4WD)
	資機材搬送車	普通等	R5	3		(4WD)
	災害支援車	普通等	H14	24		(4WD)
	広報車	普通等	R1	7		(4WD)
	ホイールローダー	普通等	H9	29		
	可搬消防ポンプ	－	H16	22	B-2	
	可搬消防ポンプ	－	H16	22	B-2	
	可搬消防ポンプ	－	H13	25	D-1	
国 府 分 署 上 宝 分 署	水槽付消防ポンプ車	中型	H24	14	A-2	(4WD)
	高規格救急車	普通等	R7	1		(4WD)
	警防搬送車	普通等	R8	0		(4WD)
	ホイールローダー	普通等	H11	27		
	可搬消防ポンプ	－	R1	7	C-1	
	水槽付消防ポンプ車	中型	H27	11	A-2	(4WD)
	高規格救急車	普通等	H27	11		(4WD)
	警防搬送車	普通等	R5	3		(4WD)
	可搬消防ポンプ	－	H13	25	C-1	

- ・免許種類は、道路交通法に基づき当該車両の運転に必要な免許の種類。

所属		車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
	大野分署	水槽付消防ポンプ車	中型	R7	1	A-2	CAFS (4WD)
		高規格救急車	普通等	R1	7		(4WD)
		警防搬送車	普通等	R7	1		(4WD)
		可搬消防ポンプ	—	H13	25	D-1	
	丹生川出張所	水槽付消防ポンプ車	中型	H14	24	A-2	(4WD)
		高規格救急車	普通等	H26	12		(4WD)
		警防搬送車	普通等	R2	6		(4WD)
		可搬消防ポンプ	—	H15	23	D-1	
	清見出張所	普通消防ポンプ車	準中型	R6	2	A-2	CAFS (4WD)
		高規格救急車	普通等	H24	14		(4WD)
		警防搬送車	普通等	R7	1		(4WD)
		可搬消防ポンプ	—	H15	23	D-1	
	荘川出張所	普通消防ポンプ車	準中型	R6	2	A-2	CAFS (4WD)
		高規格救急車	普通等	H29	9		(4WD)
		警防搬送車	普通等	R7	1		(4WD)
		ホイールローダー	普通等	S62	39		
		可搬消防ポンプ	—	H15	23	D-1	
	白川出張所	水槽付消防ポンプ車	中型	H13	25	A-2	(4WD)
		高規格救急車	普通等	H28	10		(4WD)
		警防搬送車	普通等	R2	6		(4WD)
		可搬消防ポンプ	—	H26	12	C-1	

無線通信施設等の現況

区 分	消防無線局									スターリンク
	基地局	移動局						登録局		
		卓上型	可搬型	車載型	携帯型	署活系	防災相互波	デジタル簡易	I P デジタル簡易	
デジタル	デジタル	デジタル	デジタル	デジタル	アナログ	アナログ	デジタル	デジタル		
高山消防署	1	1	2	16	21	34	1	4	2	1
国府分署		1		3	4	8	1	2		
上宝分署	1	1		3	4	8	1	2		
大野分署	2	1		3	4	8	1	2		
丹生川出張所		1		3	4	8	1	2		
清見出張所	2	1		3	4	8	1	2		
荘川出張所	1	1		3	4	8	1	2		
白川出張所	2	1		3	4	8	1	2		
トンネル	6									
合計	15	8	2	37	49	90	8	18	2	1

119番通報の受信現況

単位：件

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
固定電話	156	168	160	176	192	189	221	199	192	209	211	241	2,314
IP電話	126	140	138	118	138	149	114	127	116	136	162	193	1,657
携帯電話	314	277	290	279	286	271	309	387	316	312	301	357	3,699
計	596	585	588	573	616	609	644	713	624	657	674	791	7,670

映像通報システムの現況

単位：件

区分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
場所の特定	－	－	0	0	0
災害又は事故現場の状況確認	－	－	6	16	3
傷病者の様態確認、口頭指導	－	－	16	11	11
その他	－	－	1	0	0
合計	－	－	23	27	14

多言語対応の現況

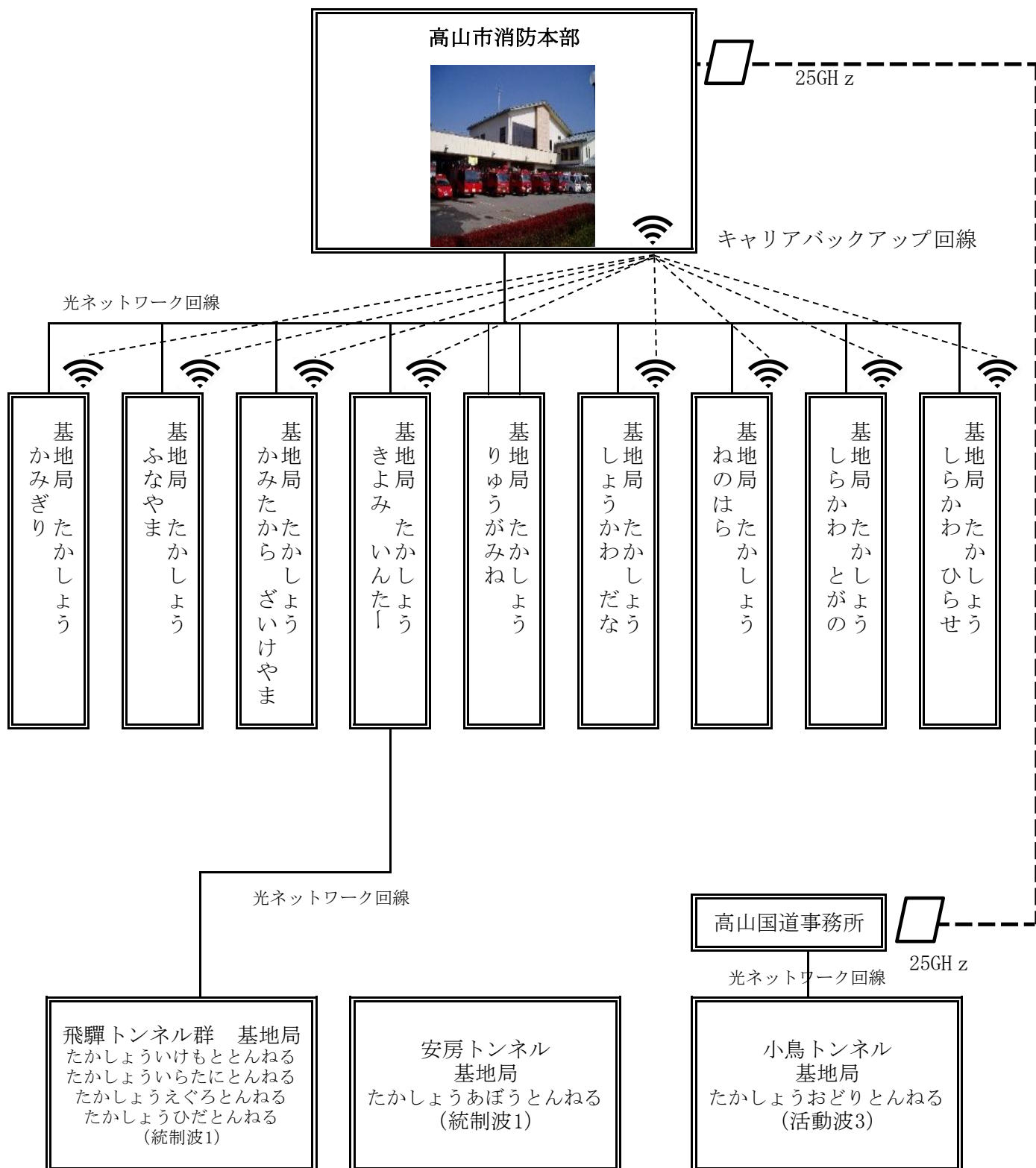
単位：件

区分	令和3年			令和4年			令和5年			令和6年			令和7年		
	英語	中国語	その他	英語	中国語	その他	英語	中国語	その他	英語	中国語	その他	英語	中国語	その他
119番通報	0	0	0	1	1	1	16	1	4	6	3	2	6	0	1
災害現場	0	0	0	0	0	0	5	0	1	6	2	4	5	3	1
小計	0	0	0	1	1	1	21	1	5	12	5	6	11	3	2
合計	0			3			27			23			16		

無線回線構成図

令和8年4月1日現在

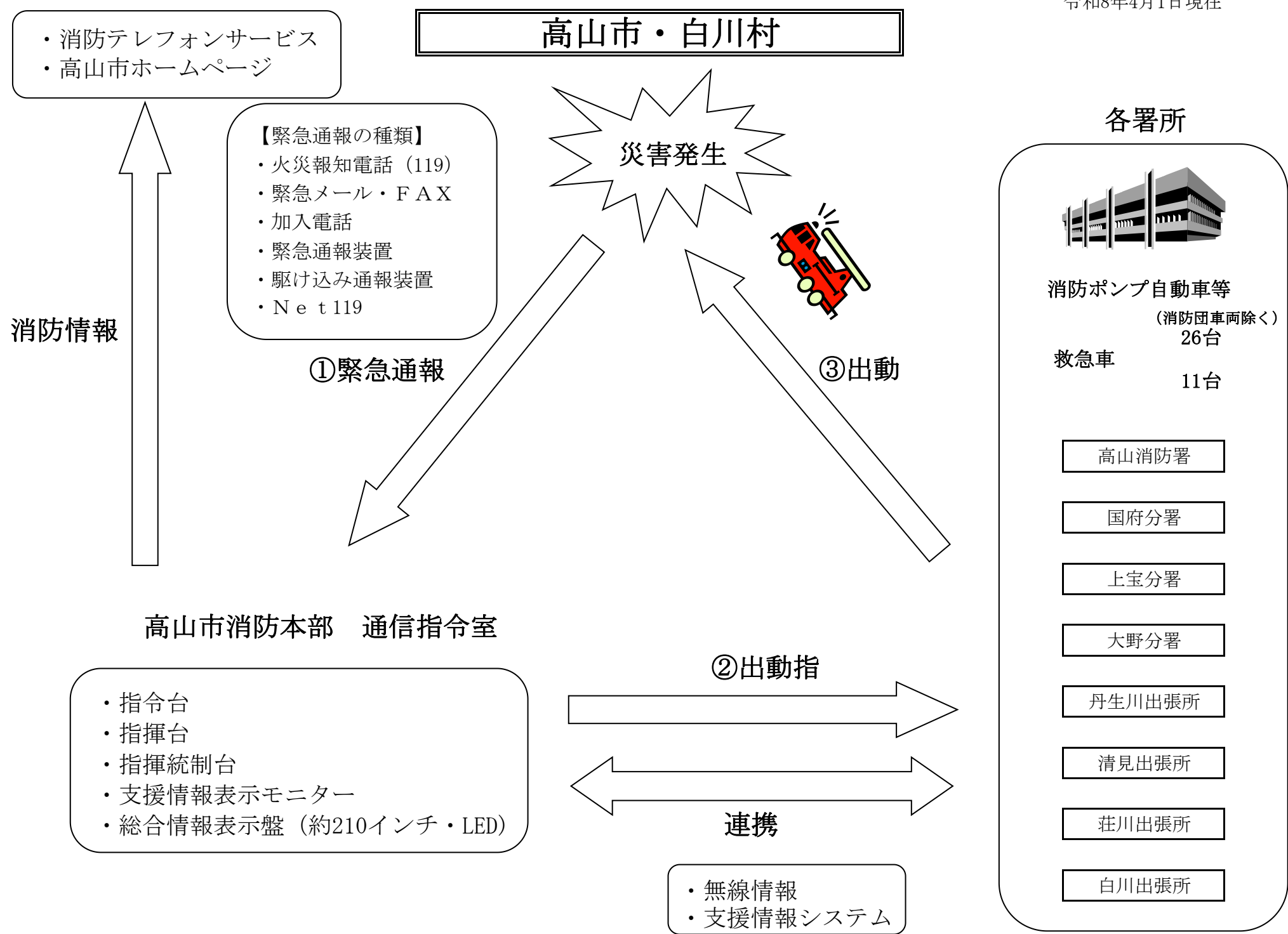
活動波1	主運用波4	統制波1
活動波2		統制波2
活動波3		統制波3



*各基地局（「たかしょうあぼうとんねる」を除く。）は「たかしょうほんぶ」を呼出名称に代えて使用することができる。

指令系統図

令和8年4月1日現在



火 災 専 用 電 話 等 現 況

令和8年4月1日現在

		署所別								合 計
		消防本部/高山消防署	国 府 分 署	上 宝 分 署	大 野 分 署	丹生川出張所	清見出張所	莊川出張所	白川出張所	
火 災 報 知 用	NTT東西固定電話	6								6
	IP電話	14								14
	携帯電話等	4								4
緊急メールシステム（F A X）		2								2
中日本高速道路㈱専用電話		3								3
転送回線（携帯119、一般）		8								8
順次指令回線		12								12
Eメール指令回線		1								1
高山赤十字病院専用電話		1								1
消防情報案内		1								1
車両積載用電話等（携帯電話）		6	1	1	1	1	1	1	1	13
Starlink		1								1
市役所専用電話		3								3
一般加入電話（F A X含）		17	3	3	3	3	3	3	3	38

単位：回線

予 防

防火対象物の状況	・ ・ ・ ・ ・	35
建築同意の状況	・ ・ ・ ・ ・	36
防火管理者選任状況	・ ・ ・ ・ ・	37
火災予防条例等に基づく届出	・ ・ ・ ・ ・	38
意見書等の交付	・ ・ ・ ・ ・	38
危険物施設の状況	・ ・ ・ ・ ・	39
危険物施設の許可検査状況	・ ・ ・ ・ ・	40
危険物関係届出書受理状況	・ ・ ・ ・ ・	40
少年消防クラブの状況、幼年消防クラブの状況	・ ・ ・ ・ ・	41
自主防災組織の状況	・ ・ ・ ・ ・	42
自主防災訓練の実施状況	・ ・ ・ ・ ・	42

防火対象物の状況（事業所等の数）

令和8年4月1日現在

項別・用途			署所別	合 計	高山消防署	大野分署	国府分署	上宝分署	丹生川出張所	清見出張所	荘川出張所	白川出張所	
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場		1					1				
	ロ	公会堂、集会場		13	10	2	1						
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ		0									
	ロ	遊技場、ダンスホール		9	8		1						
	ハ	風俗店		0									
	ニ	カラオケボックス		2	2								
3	イ	待合、料理店の類		11	11								
	ロ	飲食店		138	85	11	10	3	10	4	5	10	
4				167	136	3	10	3	10	1	1	3	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所		576	309	51	6	113	14	14	33	36	
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅		411	347	11	9	26	3	1	3	11	
6	イ	(1)	病院（適切な消火体制を有するものを除く）	3	3								
		(2)	入院施設を有する診療所	3	3								
		(3)	6イ(1)(2)以外のもの、入所施設を有する助産所	0									
		(4)	入院等の施設を有しない診療所、助産所	38	29	1	2	1	1	1	1	2	
	ロ	(1)	老人福祉施設、養護老人ホーム等	33	23	2	3	1	1	2		1	
		(2)	救護施設	0									
		(3)	乳児院	0									
		(4)	障害児入所施設	2	2								
	ハ	(1)	障害者支援施設	6	2		3		1				
		(2)	老人デイサービスセンター等	25	14	4	1	2	2	1	1		
		(3)	更生施設	1	1								
		(4)	助産施設、保育所等	25	16	2	1	2	1	1	1	1	
	ニ	(1)	児童発達支援センター等	3	3		0						
		(2)	身体障害者福祉センター等	29	16	2	9		1		1		
		(3)	幼稚園、特別支援学校	4	4								
		(4)	小学校、中学校、高等学校、各種学校	44	25	7	2	3	2	2	2	1	
8				30	15	3		4	2		6		
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類		0									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		5	1		1	1	1			1	
10				4	2			2					
11				128	85	12	14	4	5	7		1	
12	イ	工場、作業場		355	222	33	46	8	18	15	5	8	
13	イ	自動車庫、駐車場		35	23	2	2	5		2	1		
14				135	82	15	17	4	6	6	1	4	
15				554	305	49	49	48	43	25	16	19	
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途防火対象物		418	303	22	17	21	10	8	12	25	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物		162	108	13	6	13	6	2	3	11	
17				17	4	2			2		4	5	
合 計					3,387	2,199	247	210	264	140	92	90	145

※対象物数は敷地数

令和7年度 火災予防作品入選作品

【高山市長賞】



【高山市議会議長賞】



建築同意の状況

令和7年度中

項別・用途		署所別	合 計	高山消防署	大野分署	国府分署	上宝分署	丹生川出張所	清見出張所	荘川出張所	白川出張所
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場									
	ロ	公会堂、集会場	1	1							
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ									
	ロ	遊技場、ダンスホール									
	ハ	風俗店									
	ニ	カラオケボックス									
3	イ	待合、料理店の類	1	1							
	ロ	飲食店	1	1							
4		百貨店、マーケット、店舗	2	2							
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	8	8							
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	11	6			1				4
6	イ	(1) 病院（適切な消火体制を有するものを除く）									
		(2) 入院施設を有する診療所									
		(3) 6イ(1)(2)以外のもの、入所施設を有する助産所									
		(4) 入院等の施設を有しない診療所、助産所	1	1							
	ロ	(1) 老人福祉施設、養護老人ホーム等									
		(2) 救護施設									
		(3) 乳児院									
		(4) 障害児入所施設									
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	1	1							
		(2) 更生施設									
		(3) 助産施設、保育所等									
		(4) 児童発達支援センター等									
	ニ	(5) 身体障害者福祉センター等									
		幼稚園、特別支援学校									
7		小学校、中学校、高等学校、各種学校	2	2							
8		図書館、博物館、美術館の類									
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	1							
10		車両の停車場									
11		神社、寺院、教会の類									
12	イ	工場、作業場	5	4							1
13	イ	自動車車庫、駐車場	8	5		2			1		
14		倉庫	8	5		1		2			
15		前各項に該当しない事業場	14	14							
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途防火対象物	2	2							
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	1							
17		重要文化財等の建造物									
計			67	55		3	1	2	1		5

【高山市教育長賞】



【高山市消防本部消防長賞】



防火管理者選任状況

令和8年4月1日現在

項別・用途			署		高山消防署管内		大野分署管内		国府分署管内		上宝分署管内		丹生川出張所管内		清見出張所管内		荘川出張所管内		白川出張所管内	
					防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの	防火管理者を必要とするもの	防火管理者を選任しているもの
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場											1	1						
	ロ	公会堂、集会場			8	8	2	2	1	1										
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ																		
	ロ	遊技場、ダンスホール			7	7			1	1										
	ハ	風俗店																		
3	ニ	カラオケボックス			2	2														
	イ	待合、料理店の類			9	9														
	ロ	飲食店			60	53	8	8	7	7	1	1	7	7	4	4	4	4	8	8
4		百貨店、マーケット、店舗			101	84	2	2	8	8	1	1	4	3			1	1	1	1
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所			72	66	16	16	1	1	74	73	9	9			11	11	10	10
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅			30	23					3	3								
6	イ	(1) 病院（適切な消火体制を有するものを除く）			3	3														
		(2) 入院施設を有する診療所			2	2														
		(3) 6イ(1)(2)以外のもの、入所施設を有する助産所																		
		(4) 入院等の施設を有しない診療所、助産所			5	5													1	1
	ロ	(1) 老人福祉施設、養護老人ホーム等			24	24	2	2	3	3	1	1	1	1	2	2			1	1
		(2) 救護施設																		
		(3) 乳児院																		
		(4) 障害児入所施設			2	2														
		(5) 障害者支援施設			2	2			3	3			1	1						
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等			4	4	2	2	1	1	1	1			1	1	1	1		
		(2) 更生施設																		
		(3) 助産施設、保育所等			11	11	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1			1	1
		(4) 児童発達支援センター等			1	1														
		(5) 身体障害者福祉センター等			6	6			2	2							1	1		
	ニ	幼稚園、特別支援学校			4	4														
7		小学校、中学校、高等学校、各種学校			23	23	6	6	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1
8		図書館、博物館、美術館の類			14	13	3	3			4	4	1	1					5	5
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類																		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場							1	1									1	1
10		車両の停車場																		
11		神社、寺院、教会の類			61	41	6	6	5	5	1		4	4						
12	イ	工場、作業場			22	22	2	2	2	2			2	2						
13	イ	自動車車庫、駐車場																		
14		倉庫									1									
15		前各項に該当しない事業場			54	49	15	15	27	27	11	11	14	14	9	9	6	6	6	6
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途防火対象物			124	117	17	17	11	11	9	9	6	6	8	8	6	6	9	9
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物			10	10	1	1			3	3	4	4					1	1
17		重要文化財等の建造物											2	2			1	1	4	4
合 計					661	591	84	84	76	76	115	112	59	58	27	27	33	33	49	49

※敷地単位で計上

火災予防条例等に基づく届出

令和7年度中

届出の種類		合計	高山 消防署	大分 野署	国分 府署	上宝 分署	丹生川 出張所	清見 出張所	荘川 出張所	白川 出張所
ボイラー設置届		12	5	1		2	1	2		1
少量危険物貯蔵・取扱届		86	16	18	9	8	10	2	6	17
指定可燃物貯蔵・取扱届		7	7							
液化石油ガス貯蔵・取扱届		21	11	1	3	4		1		1
火災とまぎらわしい煙、又は 火災の発生するおそれのある 行為届	電 話	529	101	57	303	2	47	10	7	2
	文 書	94	33	14	26	5	12	1	1	2
発電・変電・蓄電池設備設置届		56	19	9	3	8	2	4	1	10
煙火打上・仕掛届		4				1			3	
催物開催届		9	1	2			3	1	2	
道路工事届		551	286	55	59	42	27	27	20	35
露店等の開設届		103	62	12	4	5	5	5	2	8

意見書等の交付

令和7年度中

通知書・意見書・証明書等		合計	高山 消防署	大分 野署	国分 府署	上宝 分署	丹生川 出張所	清見 出張所	荘川 出張所	白川 出張所
通知書・ 意見書	液化石油ガスの貯蔵取扱いに係るもの	0								
	旅館・ホテルの営業許可に係るもの	102	84	6	1	6		3	2	
	営業施設の許可等に係るもの	8	7	1						
	旅館・ホテルの消防法令適合状況に関する照会	0								
	旅行関係者等からの照会に係るもの	9	3			1			4	1
証明書	危険物施設の基準適合に係るもの									
	罹災証明	19	13		2			3		1

危険物施設の状況

令和8年4月1日現在

施設区分 署所別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	移 動 タン ク	簡 易 タン ク	屋 外	給 油		販 売	一 般	
									給 営 業 用	油 自 家 用			
高 山 消 防 署		33	5	12	118	77	1	2	27	25		67	367
大 野 分 署		1	6	6	35	16		1	7	5		6	83
国 府 分 署		5	2		13	1			1	1		4	27
上 宝 分 署		1	5		36	8		2	5	8		6	71
丹生川出張所		1			23	3			4	1		4	36
清見出張所		3			14	4			3	3		1	28
荘川出張所			1		15	2	2		1	2			23
白川出張所		1	1	1	13	9		1	2	13		7	48
合 計		45	20	19	267	120	3	6	50	58		95	683

【高山市消防団長賞】



【高山消防署長賞】



危険物施設の許可検査状況

令和7年度中

施設区分 許可等区分	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内	屋外 タンク	屋内 タンク	地下 タンク	移動 タンク	簡易 タンク	屋外	給油		販売	一般	
									営業用	自家用			
設置許可		1				10		1	1			2	15
変更許可		1			2	20			1	1		7	32
設置 完成検査		1			1	10		1	1			3	17
変更 完成検査		1			3	14			2	1		6	27
仮使用承認					2				1	1		2	6

危険物関係届出書受理状況

令和7年度中

施設区分 届出区分	製 造 所	貯蔵所							取扱所				合 計
		屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	移 動 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	屋 外	給油		販 売	一 般	
									営 業 用	自 家 用			
保安監督者 選任(解任)届		2	3		13			1	5	4		6	34
譲渡引渡届					4	4			1	1		3	13
種類数量 変更届		3			4	3			1	1		1	13
廃止届		1			3	7		1	5			1	18

少年消防クラブの状況

クラブ数 2 (3,455名)

令和8年4月1日現在

名 称			クラブ員	結成年月日	名 称			クラブ員	結成年月日
高山市立中学校少年消防クラブ	日枝中学校	420	平成10年10月1日	高山市立小学校少年消防クラブ	東小学校	126	平成5年11月5日		
	松倉中学校	390			西小学校	42			
	中山中学校	436			南小学校	95			
	東山中学校	272			北小学校	239			
	丹生川中学校	112	平成17年2月1日		山王小学校	125			
	清見中学校	49			江名子小学校	73			
	荘川さくら学園（後期）	20			新宮小学校	135			
	宮中学校	85			三枝小学校	43			
	久々野中学校	82			花里小学校	78			
	朝日中学校	21			国府小学校	130			
	国府中学校	191			丹生川小学校	67			
	北稜中学校	50			清見小学校	31			
		荘川さくら学園（前期）	10		平成17年2月1日				
		宮小学校	37						
		久々野小学校	52						
		朝日小学校	16						
					本郷小学校	18			
					栃尾小学校	10			

幼年消防クラブの状況

クラブ数 5 (2,195名)

令和8年4月1日現在

名 称			クラブ員	結成年月日	名 称			クラブ員	結成年月日
高山市立保育園幼年消防クラブ	城山保育園	35	平成元年10月 1 日	高山市私立保育園幼年消防クラブ	西保育園	80	昭和63年10月1日		
	山王保育園	42			南保育園	115			
	岡本保育園	120			あおい保育園	53			
	荘川保育園	13	龍華保育園		113				
	久々野保育園	88	大八保育園		108				
	朝日保育園	17	江名子保育園		92				
	本郷保育園	20	三枝保育園		117				
	栃尾保育園	13	本母保育園		150				
幼年私立消防幼稚園	高山幼稚園	67	昭和63年10月1日		新宮保育園	130			
	美鳩幼稚園	76	昭和63年10月1日		中山保育園	101			
	高山短大付属幼稚園	136	昭和63年10月1日	総和保育園	60	平成元年10月1日			
				消 防 ク ラ ブ	清見保育園	50	平成17年2月1日		
				宮保育園	52				
				こま草保育園	109				
				ラ	たんぽぽ保育園	70	平成26年4月1日		
				ブ	こくふ保育園	168	昭和40年1月30日		

自主防災組織の状況

令和8年4月1日現在

地区	合 計	高 山	丹生川	清 見	荘 川	一之宮	久々野	朝 日	高 根	国 府	奥飛騨温泉郷	上 宝	白川村
町 内 会	267	127	24	13	16	1	18	18	9	24	9	8	
そ の 他	11	11											
隊 員 数	24,907	17,165	1,286	847	406	561	895	505	148	3,160	267	514	
世 帯 数	36,628	27,177	1,469	867	405	865	1,178	582	142	2,714	646	583	

※その他は（「地域」を基準としない）自主防災組織数（例：寺・神社・商店街・事業所・屋台組等）

※白川村については、自主防災組織は存在しないが、消防団を中心として、白川郷荻町集落の自然環境を守る会、白川郷合掌造り保存会、女性防火クラブなどが、協働体制を整えて地域防災や安全維持等に努めている。

自主防災訓練の実施状況

令和8年4月1日現在

地区	高 山	丹生川	清 見	荘 川	一之宮	久々野	朝 日	高 根	国 府	奥飛騨温泉郷	上 宝	白川村	合計
初期消火訓練	68	14	6	11	17	13	11	10	8	4	6		168
防災訓練	4		1	7	5		2	6	2		4		31
防災講習会	11	1	2	3			2	1	5				25
救急講習	7	4		5	16	15	6		12	3	5		73
その他	2		2	1	17	15	4	1	7	3	4		56
地区別合計	92	19	11	27	55	43	25	18	34	10	19		353

【高山消防署長賞】



【高山市防火協会賞】



【高山市危険物安全協会賞】



【高山市消防協会賞】



【（一社）日本損害保険協会賞】



気 象

月別気象状況	・ ・ ・ ・ ・	44
火災警報発令一覧	・ ・ ・ ・ ・	44
月別警報等受信状況	・ ・ ・ ・ ・	45

月別気象状況（高山特別地域気象観測所データ）

令和7年中

	平 均	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気 温 最 高		4.8	3.4	11.0	18.6	23.5	28.0	33.8	32.7	28.9	21.5)	13.2	7.6
最 低		-3.7	-5.0	-0.2	4.5	10.4	16.4	21.2	21.5	18.5	12.8)	2.5	-1.0
(℃) 平 均	12.3	-0.2	-1.5	4.4	11.0	16.4	21.6	26.1	25.9	22.7	16.2)	6.9	2.5
湿 度 最 小		33	30	13	14	11	19	28	31	27	35)	27	35
(%) 平 均	78	84	84	76	69	70	76	75	75	80	83)	84	87
風 速 最 大		7.1	6.7	7.4	8.7	8.3	7.8	10.7	6.6	6.9	6.6	7.3	6.4
(m/s) 平 均	1.6	1.3	1.3	1.8	2.1	2.1	1.7	1.8	1.7	1.6	1.5	1.4	1.4
積 雪 の 最 深 (cm)		26	52	10	--	--	--	--	--	--	--	--	18
降 水 量 (月 合 計) (mm)		62.5	102.0	97.5	72.0	145.0	357.5	135.5	251.5	188.5	214.0	63.0	114.0
最 多 風 向		北北西	北北西	北北西	北北西	北北西	北北西	東南東	北北東	北	北西)	東南東	北北西)

火災警報発令状況（過去5年間）

単位：回

区分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
発令	4	1	4	2	1

※令和6年度に「火災警報に関する運用基準」の見直しを実施し、令和7年から新しい運用基準での発令となる。

月別警報等受信状況

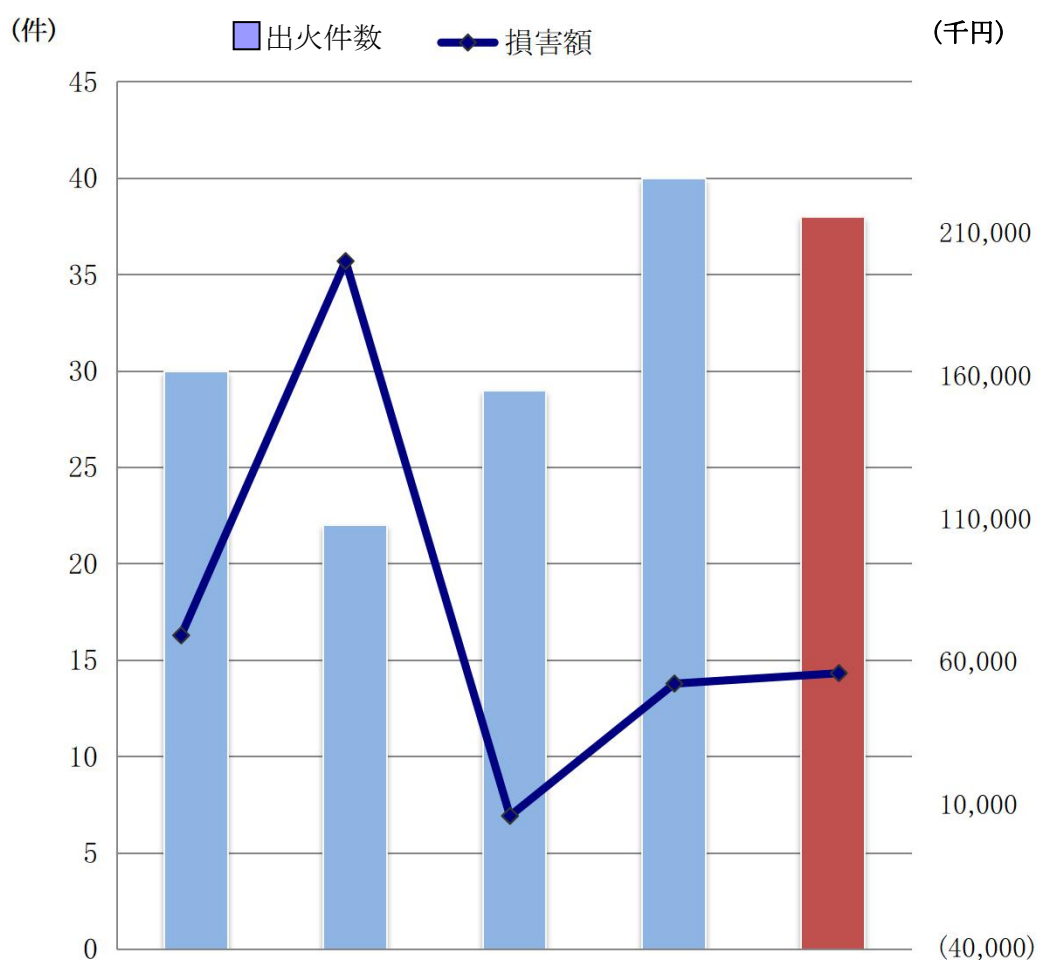
令和7年中

月 別		合 計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
特別警報	大 雨													
	大 雪													
	暴 風													
	暴 風 雪													
警 報	大 雨	1						1						
	大雨（浸水害）													
	大雨（土砂災害）													
	大 雨 （土砂災害、浸水害）													
	洪 水	3						1		2				
	大 雪	9	2	7										
	暴 風													
	暴 風 雪													
注 意 報	大 雨	19					1	4	9	2	3			
	洪 水	27						4	12	6	4	1		
	雷	191	5	18	12	9	11	12	19	41	32	5	6	21
	大 雪	26	4	12	3									7
	な だ れ	79	4	28	30	17								
	濃 霧	39	1	2	13		2	1				1	7	12
	霜	51			15	29	7							
	強 風													
	乾 燥	10				3	4				2	1		
	融 雪	9			3	6								
	風 雪													
	着 氷（着雪）	28	2	16	3									7
	低 温	5		5										

火災・救急・救助

最近5年間の火災	・ ・ ・ ・ ・	47
月別火災発生状況	・ ・ ・ ・ ・	48
時間別火災発生状況	・ ・ ・ ・ ・	48
原因別火災発生状況	・ ・ ・ ・ ・	49
令和7年中の主な火災	・ ・ ・ ・ ・	49
用途別建物火災の状況	・ ・ ・ ・ ・	50
最近5年間の救急	・ ・ ・ ・ ・	51
月別出場件数	・ ・ ・ ・ ・	52
覚知時刻別出場件数	・ ・ ・ ・ ・	52
事故種別傷病者搬送件数	・ ・ ・ ・ ・	53
事故種別傷病程度別搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	54
年齢別搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	54
救急隊員の行った応急処置の状況	・ ・ ・ ・ ・	55
救命講習等実施状況	・ ・ ・ ・ ・	56
最近5年間の救助出動件数と救助人員	・ ・ ・ ・ ・	57
月別出動件数の状況	・ ・ ・ ・ ・	58
時間別出動件数の状況	・ ・ ・ ・ ・	58

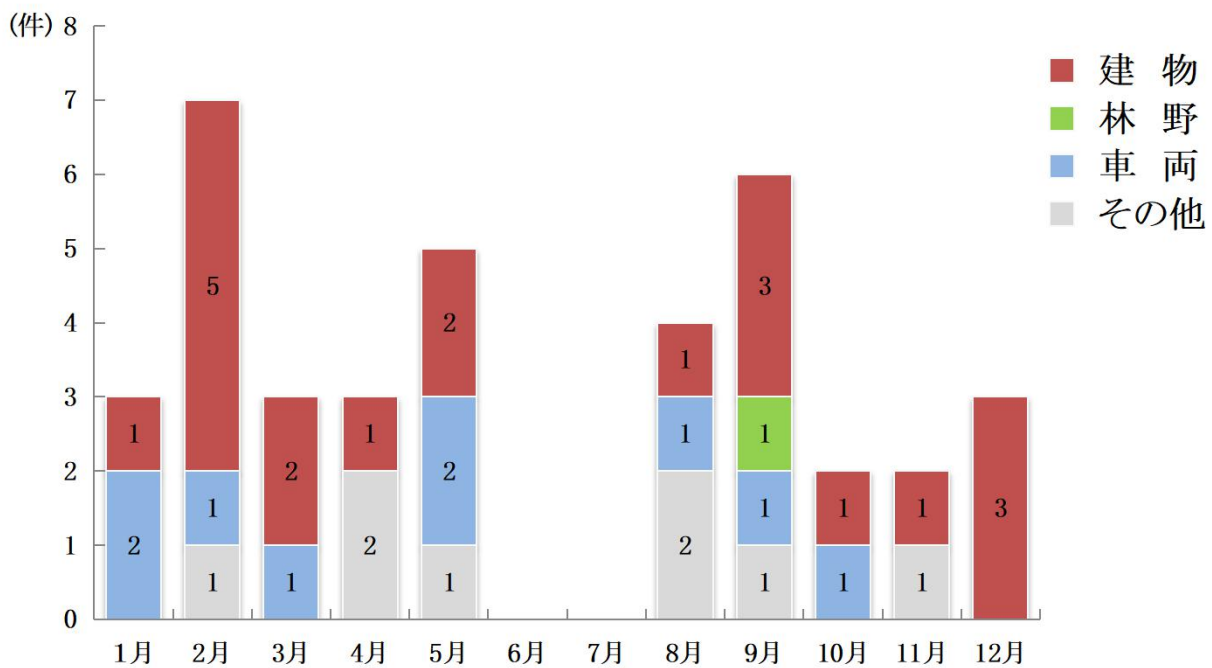
最近 5 年 間 の 火 災



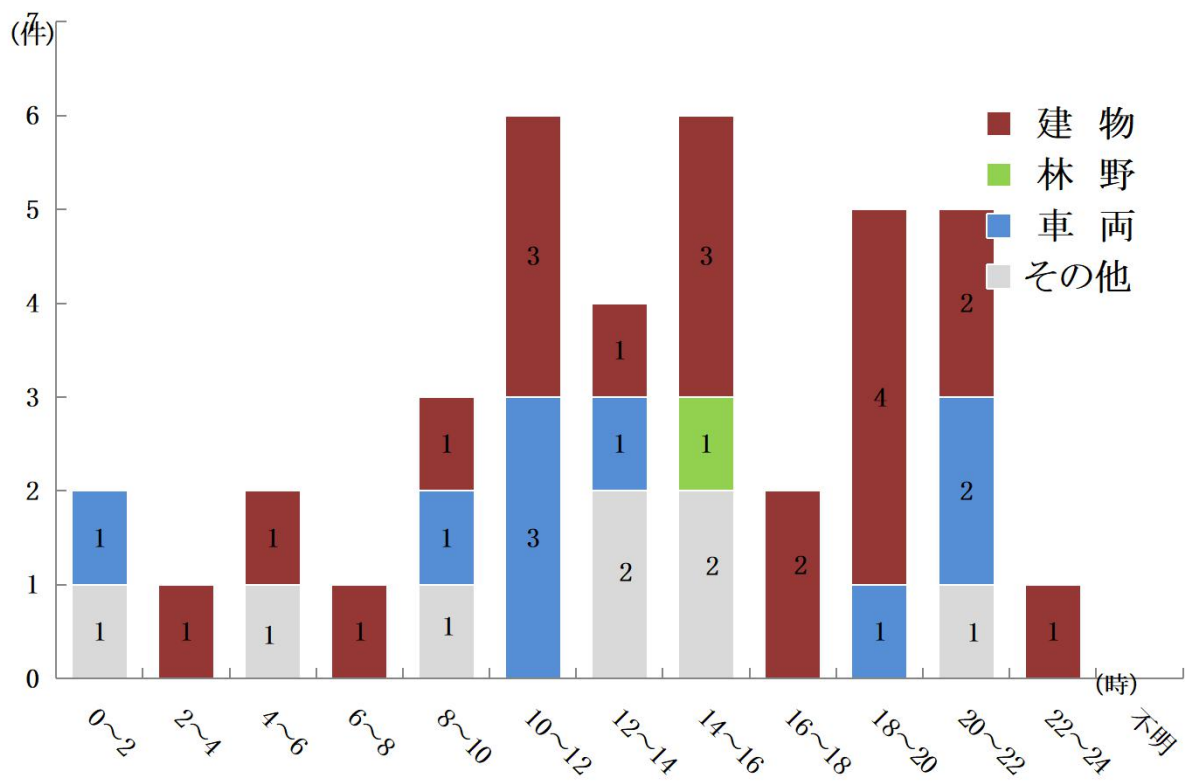
		令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
合 計		30	22	29	40	38
出 火 件 数	建 物 火 災	17	12	11	23	20
	林 野 火 災	2	2	1	1	1
	車 両 火 災	4	4	5	11	9
	その他の火災	7	4	12	5	8
損 害 額(千円)		69,224	200,073	6,117	52,356	56,005
焼 失 面 積	建 物 (m ²)	994	2,103	63	1,581	1,008
	林 野 (a)	247	263	81	3	3
り 災 人 員		31	29	7	50	17

※令和 7 年中の出火件数(概数) 全国：40,783件 岐阜県：713件

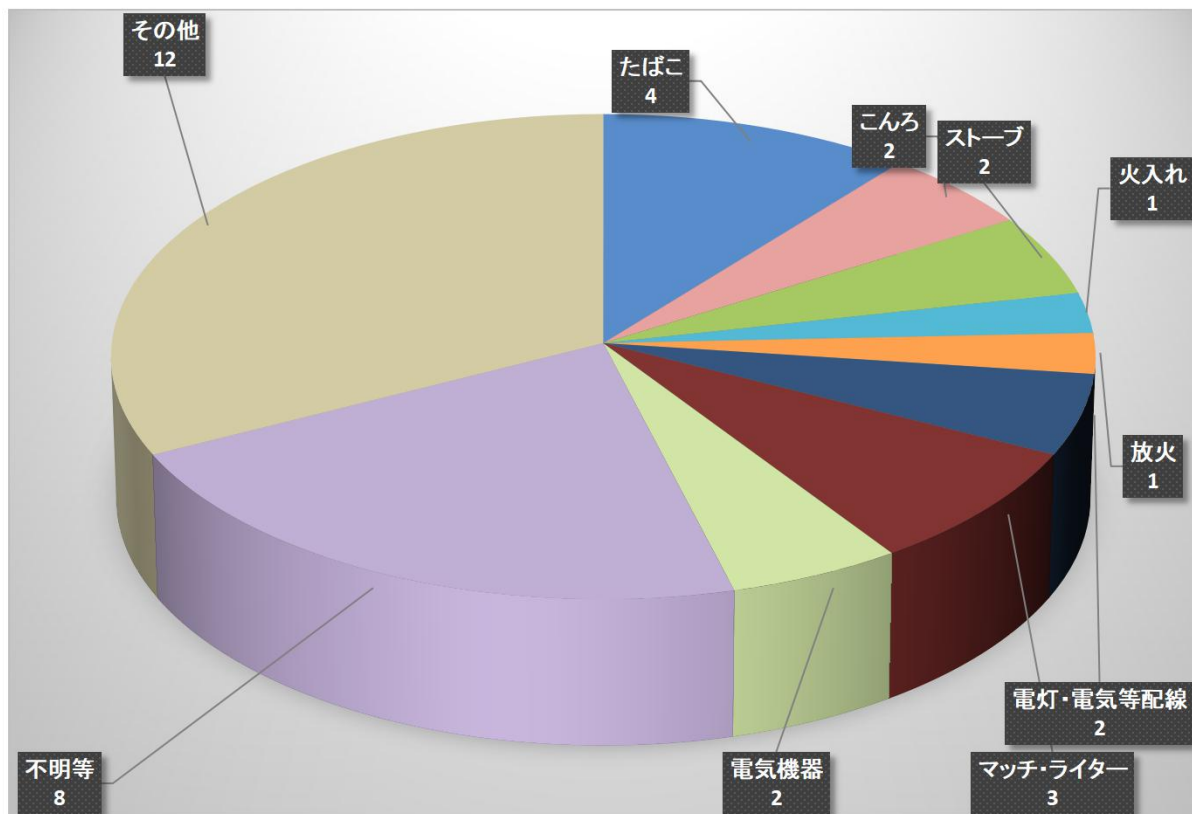
月別火災発生状況(令和7年中)



時間別火災発生状況(令和7年中)



原因別火災発生状況（令和 7 年中）



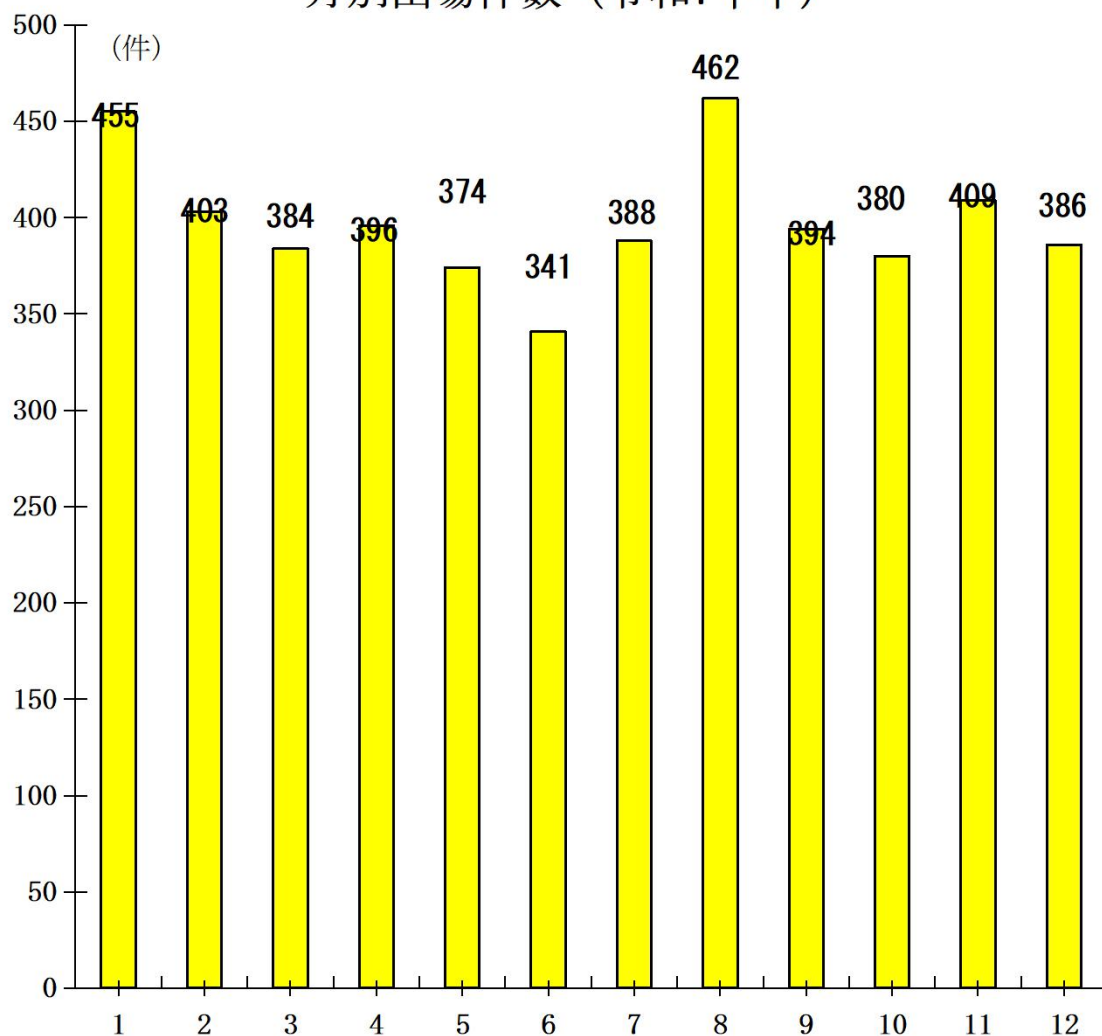
【用途別建物火災の状況】

区 分	出火件数	焼 損 棟 数 計	損 傷 棟 数				損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (㎡)		り 災 者		死 傷 者		
			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		焼 損 床 面 積	焼 損 表 面 積	世 帯	人 員	死 者	負 傷 者	
用 途 別	合 計	20	30	6	5	11	8	50,557	1,008	150	8	17	3	4
	住 宅	5	11	3	2	4	2	35,800	629	44	6	15	3	1
	併 用 住 宅	1	1	0	0	0	1	20	0	0	0	0	0	0
	共 同 住 宅	1	1	0	0	0	1	7	0	1	1	1	0	1
	ホ テ ル ・ 旅 館	1	1	0	0	0	1	18	0	0	0	0	0	0
	料 理 店	1	1	0	1	0	0	580	33	0	0	0	0	1
	物品販売店舗	1	1	0	0	1	0	4,088	55	0	0	0	0	0
	工 場	1	2	2	0	0	0	2,233	153	0	0	0	0	0
	倉 庫	3	6	1	1	3	1	1,431	68	89	1	1	0	1
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	2	2	0	1	1	0	5,858	70	0	0	0	0	0
	特 定 複 合 用 途	1	1	0	0	1	0	520	0	12	0	0	0	0
	非特定複合用途	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	2	2	0	0	1	1	2	0	4	0	0	0	0

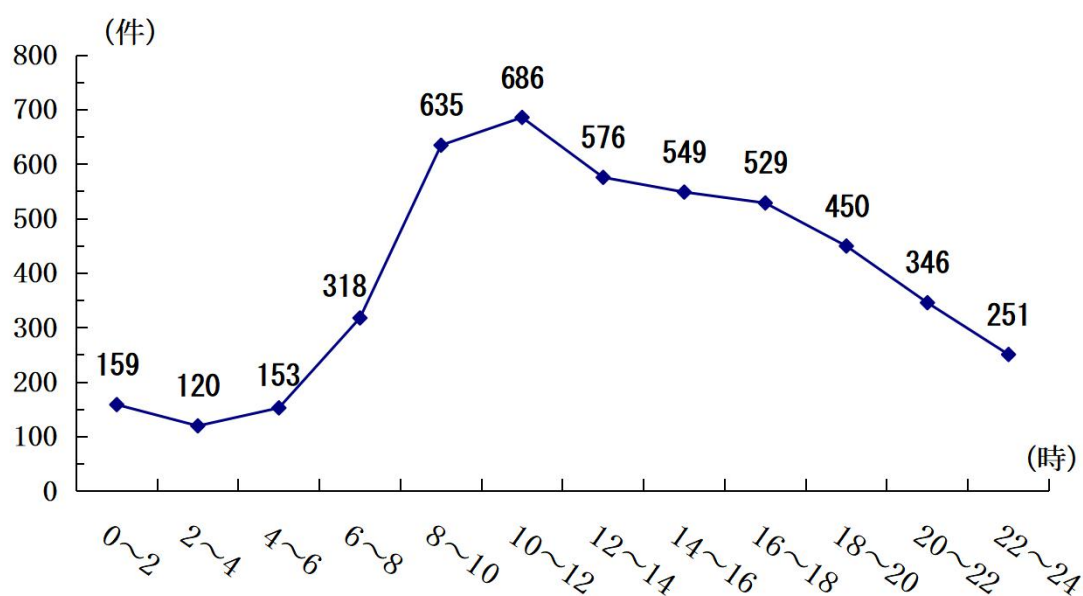
最近5年間の救急出動件数と搬送人員数

区 分		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
		高山	全国	高山	全国	高山	全国	高山	全国	高山	全国
救急出動件数		3,864	6,193,581	4,743	7,229,838	4,780	7,637,967	4,894	7,717,123	4,772	7,686,235
災害種別出動件数	急病	2,575	4,054,706	3,088	4,898,917	3,231	5,172,787	3,328	5,195,253	3,241	5,144,563
	交通事故	232	368,491	238	383,060	244	399,593	246	393,875	242	393,033
	一般負傷	625	969,130	775	1,101,249	764	1,185,162	818	1,224,127	792	1,239,528
	加害	6	24,569	14	26,911	9	27,183	6	27,247	8	27,383
	自損行為	30	55,752	32	60,512	29	64,161	35	61,705	29	62,518
	労働災害	37	53,397	59	58,937	39	60,631	42	62,260	43	63,303
	運動競技	9	28,919	14	35,691	14	41,966	11	43,271	19	43,451
	火災	20	21,798	17	22,660	15	23,933	27	23,937	29	25,608
	水難	2	4,487	3	4,737	5	4,663	6	4,783	5	4,483
	自然災害	0	736	0	621	0	650	0	736	0	407
	転院搬送	312	518,483	338	537,428	360	556,367	373	581,685	354	581,775
	その他	16	93,113	165	99,115	70	100,871	2	98,244	10	100,183
搬 送 人 員(人)		3,663	5,491,744	4,512	6,216,909	4,473	6,639,959	4,572	6,764,838	4,427	6,761,871

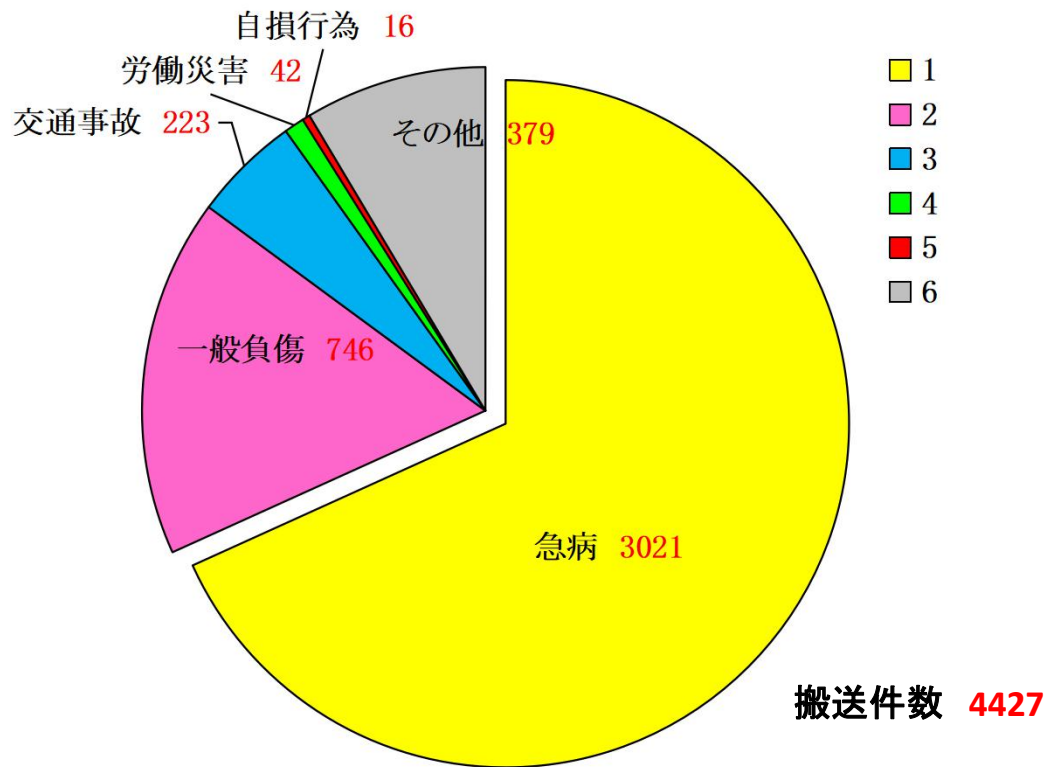
月別出場件数（令和7年中）



覚知時刻別出場件数（令和7年中）



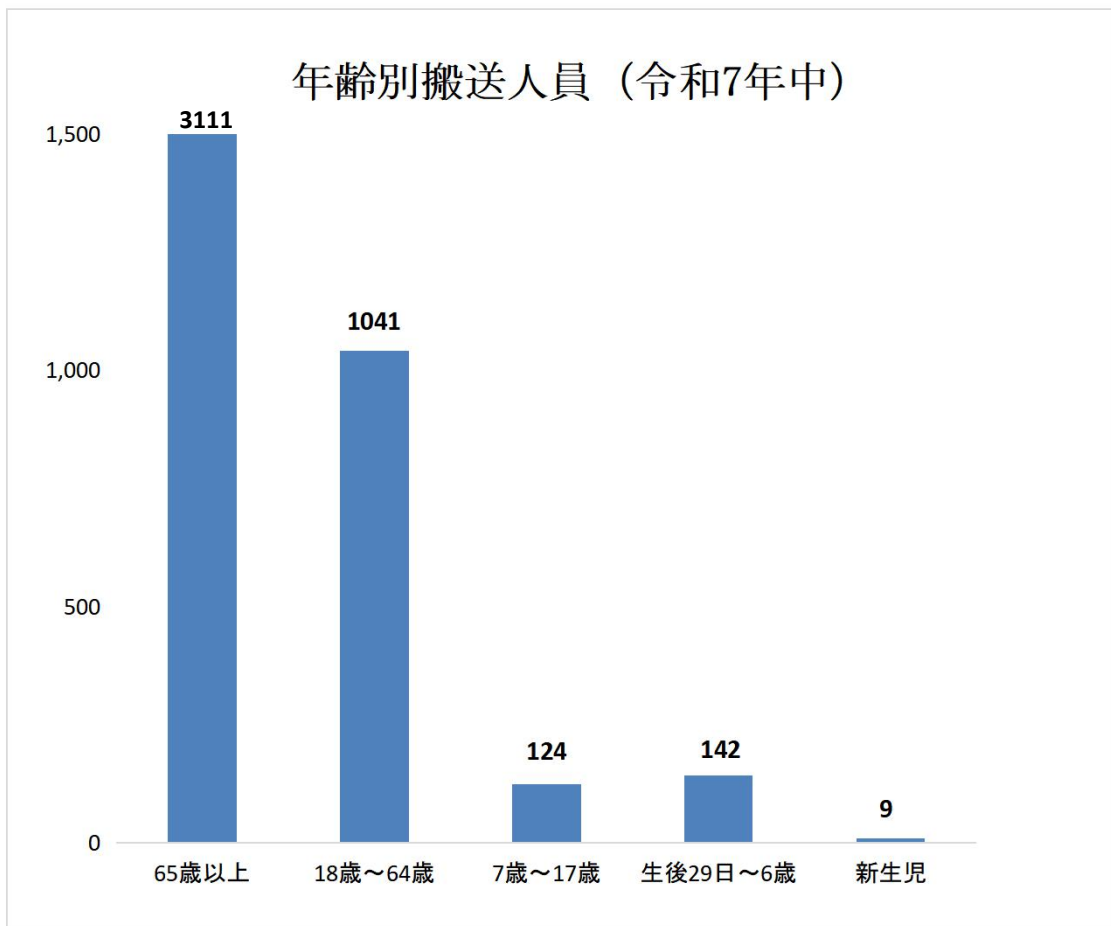
事故種別傷病者搬送件数（令和7年中）



事故種別傷病程度別搬送人員

令和7年中

傷病程度 事故種別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	合 計
急 病	36	363	1,745	877	3,021
交 通 事 故	0	24	71	128	223
一 般 負 傷	5	72	351	318	746
加 害	0	0	0	4	4
自 損 行 為	1	2	8	5	16
労 働 災 害	1	6	21	14	42
運 動 競 技	0	0	6	13	19
火 災	0	0	1	0	1
水 難	0	1	0	0	1
自 然 災 害	0	0	0	0	0
転院搬送	0	126	213	15	354
そ の 他	0	0	0	0	0
合 計	43	594	2,416	1,374	4,427



合計 4,427人

救急隊員の行った応急処置の状況

令和7年中

事故種別 応急処置別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
止	血	7	9	39	10	65
固	定	35	76	129	25	265
酸	素 吸 入	961	28	73	167	1,229
保	温	1,994	103	449	305	2,851
被	覆	12	39	126	17	194
血	圧 測 定	2,891	215	713	413	4,232
血	中 酸 素 測 定	2,912	215	719	423	4,269
心	電 図 測 定	2,959	197	685	407	4,248
聴	診	1,793	159	339	175	2,466
在	宅 療 法 継 続	65	0	4	7	76
人	工 呼 吸	34	0	8	0	42
気	道 確 保	142	1	24	9	176
気	管 挿 管 ※1	1	0	1	0	2
心	臓 マ ッ サ ー ジ	17	0	5	1	23
心	肺 蘇 生	90	1	16	5	112
除	細 動	7	0	3	1	11
静	脈 路 確 保	93	5	16	1	115
薬	剤 投 与 ※2	27	1	6	3	37
新 処 置	血 糖 測 定 ※3	54	1	0	1	56
	ブドウ糖 投 与 ※3	4	0	0	0	4
	心肺停止前静脈路確保※3	44	4	2	1	51
そ の 他 の 処 置		2,936	206	712	376	4,230
合 計		17,078	1,260	4,069	2,347	24,754
搬 送 人 員		3,021	223	746	437	4,427
応 急 処 置 対 象 人 員		3,021	223	744	434	4,422

※1 平成17年9月より気管挿管救急救命士運用開始

※2 平成18年9月より薬剤投与救急救命士運用開始

※3 平成27年9月より新処置（心肺停止前の重症傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖値測定、ブドウ糖溶液投与）救急救命士運用開始

救命講習等実施状況

	令和5年		令和6年		令和7年	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員
普通救命講習Ⅰ	139	1,659	106	1,495	93	1,140
普通救命講習Ⅱ	22	187	14	107	13	131
普通救命講習Ⅲ	8	53	10	82	9	56
上級救命講習	0	0	4	43	1	1
救命入門コース	63	1,271	64	1,195	85	1,792
小計	232	3,170	198	2,922	201	3,120
その他の救命講習	72	1,154	59	1,047	56	932
合計	304	4,324	257	3,969	257	4,052

※その他の救命講習とは、上記以外の講習会。

最近5年間の救助出動件数と救助人員

区 分	令和3年			令和4年			令和5年			令和6年			令和7年
	高山	県	全国	高山	県	全国	高山	県	全国	高山	県	全国	高山
救助出動件数 (うち救助活動件数)	45 (20)	1,140 (691)	99,395 (63,198)	42 (14)	1,292 (765)	108,515 (68,123)	47 (15)	1,207 (726)	115,572 (71,707)	54 (23)	1,438 (891)	118,365 (72,017)	61 (17)
災害種別出動件数	火 災	104	3,662	1	111	3,638		94	3,702	2	113	3,783	
	交 通 事 故	17	431	15	479	21,135	17	440	22,182	16	494	22,921	25
	水 難 事 故	4	82	3	92	3,986	6	83	4,027	9	116	3,897	4
	自然災害事故	1	4		1	430		4	803		3	414	
	機械による事故	3	21	4	20	1,579		23	1,310	2	20	1,309	
	建物等による事故	5	175	7	215	48,103	7	213	53,228	6	279	55,607	15
	ガス及び酸欠事故	2	14		9	736	1	11	923		13	964	2
	破 裂 事 故					7			5			2	
	その他の事故	13	309	12	365	28,901	16	339	29,392	19	400	29,378	15
救 助 人 員(人)	21	673	59,861	14	732	62,679	15	700	66,815	23	853	67,894	19

令和7年中の署所別救助出動件数と救助人員

区 分	令和7年	消防署所別								前年比較
		高 山 消防署	国府分署	上宝分署	大野分署	丹生川 出張所	清 見 出張所	荘 川 出張所	白 川 出張所	
合 計	61(17)	26(7)	3(2)	10(2)	9(2)	2(2)	5(0)	3(1)	3(1)	7
出 動 件 数	火 災									△ 2
	交 通 事 故	25(5)	7(2)	1(1)	5(1)	2(0)	1(1)	5(0)	2(0)	9
	水 難 事 故	4(2)		1(1)	1(0)	2(1)				△5
	自然災害事故									0
	機械による事故									△ 2
	建物等による事故	15(3)	14(3)	1(0)						10
	ガス及び酸欠事故	2(0)	1(0)			1(0)				2
	破 裂 事 故									0
	その他の事故	15(7)	4(2)		4(1)	4(1)	1(1)		1(1)	△5
救 助 人 員	19	8	3	2	2	2		1	1	△4

※()内の数は救助活動を実施した件数。

【月別出動件数の状況】

区 分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災													
交通事故	25	3	1	1	3		2	2	2	3	2	1	5
水難事故	4				1		1	1				1	
自然災害事故													
機械による事故													
建物等による事故	15		1	1	2			3		4	2	2	
ガス及び酸欠事故	2					1	1						
破裂事故													
その他の事故	15	1		1			2	2	4	1	2	1	1
計	61	3	2	3	6	1	6	8	6	9	6	5	6

【時間別出動件数の状況】

区 分	計	時 0 ～ 時 2	時 2 ～ 時 4	時 4 ～ 時 6	時 6 ～ 時 8	時 8 ～ 10時	10時 ～ 12時	12時 ～ 14時	14時 ～ 16時	16時 ～ 18時	18時 ～ 20時	20時 ～ 22時	22時 ～ 24時
火災													
交通事故	25	2		1		2	6	1	4	3	3	1	2
水難事故	4					1	1	1		1			
自然災害事故													
機械による事故													
建物等による事故	15		2		1	1	6	2	2		1		
ガス及び酸欠事故	2					1			1				
破裂事故													
その他の事故	15			1		1	1	4	3	3		1	1
計	61	2	2	2	1	6	14	8	10	7	4	2	3

消 防 団

消防団員・消防車等	・ ・ ・ ・ ・	60
年齢別消防団員	・ ・ ・ ・ ・	62
在職年数別消防団員	・ ・ ・ ・ ・	64
消防団員年報酬及び手当	・ ・ ・ ・ ・	66
公務災害受傷者	・ ・ ・ ・ ・	66
サイレン等	・ ・ ・ ・ ・	66
消防器具及び機材	・ ・ ・ ・ ・	66
消防ポンプ自動車等一覧表	・ ・ ・ ・ ・	67

消防団員・消防車等

令和8年4月1日現在

		階 級							実 員	自消	積普	軽	動軽
		団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員		防 動 ポ ン 車 ブ	載 車 通	積 載 車	力 ポ ン ブ 搬
本 部	団 本 部	1							1				
	音 楽 隊			1	1	1	1	27	31				
	小 計	1		1	1	1	1	27	32				
高 山 支 団	支 団 本 部		3	9					12				
	女 性 部			1	1	1		7	10				1
	第 1 分 団			1	1	1	3	38	44	3			3
	第 2 分 団			1		1	2	26	30	2			2
	第 3 分 団			1	1	1	2	24	29	2			2
	第 4 分 団			1	1	1	4	54	61	4			4
	第 5 分 団			1		1	2	23	27	2			2
	第 6 分 団			1	1	1	2	26	31	2			2
	第 7 分 団			1	1	1	2	26	31	2			2
	第 8 分 団			1	1	1	3	48	54	3			3
	第 9 分 団			1	1	1	3	48	54	3			3
	小 計		3	19	8	10	23	320	383	23			24
丹 生 川 支 団	支 団 本 部		3	5					8				
	第 1 分 団			1	1	1	2	38	43	1	1		
	第 2 分 団			1	1	1	3	34	40		3		
	第 3 分 団			1	1	1	2	34	39		2		
	第 4 分 団			1	1	1	1	17	21	1	1		
	第 5 分 団			1	1	1	1	27	31	1			
	小 計		3	10	5	5	9	150	182	3	7		
清 見 支 団	支 団 本 部		3	6		1			10				
	第 1 分 団			1	1	1	2	26	31	1	1		1
	第 2 分 団			1	1	1	4	56	63	1	3		
	第 3 分 団			1	1	1	3	24	30		2	1	
	第 4 分 団			1	1	1	2	25	30	1	1		
	小 計		3	10	4	5	11	131	164	3	7	1	1
荘 川 支 団	支 団 本 部		3	2					5				
	第 1 分 団			1	1	1	3	16	22	1	2		
	第 2 分 団			1	1	1	1	15	19	1			
	第 3 分 団			1	1	1	2	21	26	1	1		
	小 計		3	5	3	3	6	52	72	3	3		
一 之 宮 支 団	支 団 本 部		3	2	2	3			10				
	第 1 分 団			1	1	1	2	29	34	1		1	
	第 2 分 団			1	1	1	2	26	31	1	1		
	第 3 分 団			1	1	1	3	29	35		3		
	小 計		3	5	5	6	7	84	110	2	4	1	

		階 級							実 員	自 消 防 動 車	普 通 積 載 車	軽 積 載 車	軽 動 力 可 搬 送
		団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員					
久々野支団	支団本部		3	5	1				9				
	第1分団			1	1	4	5	63	74	2	3		
	第2分団			1	1	3	4	50	59	1	3		
	第3分団			1	1	3	3	36	44	1	2		
	小 計		3	8	4	10	12	149	186	4	8		
朝日支団	支団本部		3	9					12				
	第1分団			1	1	1	2	33	38	1	1		1
	第2分団			1	1	1	4	32	39	1	2	1	1
	第3分団			1	1	1	2	22	27		1	1	
	小 計		3	12	3	3	8	87	116	2	4	2	2
高根支団	支団本部		3	1	1	1			6				
	第1分団			1	1	1	2	20	25		1	1	1
	第2分団			1	1	1	2	13	18		1	1	1
	小 計		3	3	3	3	4	33	49		2	2	2
国府支団	支団本部		3	6	2	1			12				
	女 性 部							2	2				
	第1分団			1	1	1	5	55	63	1	3	1	
	第2分団			1	1	1	5	60	68	1	4		
	第3分団			1	1	1	4	45	52	1	2	1	
	小 計		3	9	5	4	14	162	197	3	9	2	
上宝支団	支団本部		3	6					9				
	女 性 部							3	3				
	第1分団			1	1	2	2	41	47	2		1	
	第2分団			1	1	1	2	32	37	2	2		
	第3分団			1	1	1	2	19	24		2		
	小 計		3	9	3	4	6	95	120	4	4	1	
合 計		1	30	91	44	54	101	1,290	1,611	47	48	9	29

条例定数 1,700

年 齡 別 消 防 団 員

令和8年4月1日現在

区 分		～ 20歳	21歳 ～ 25歳	26歳 ～ 30歳	31歳 ～ 35歳	36歳 ～ 40歳	41歳 ～ 45歳	46歳 ～ 50歳	51歳 ～ 55歳	56歳 ～ 60歳	61歳 ～	合 計	平 均 年 齢 (歳)
本 団	団 長										1	1	64
	副 団 長												
	分 団 長										1	1	61
	副 分 団 長								1			1	54
	部 長						1					1	41
	班 長								1			1	55
部 小 計	団 員	1	5	3		4	1	5	2	1	5	27	43
	小 計	1	5	3		4	2	5	4	1	6	31	45
高 山 支 団	副 団 長							1	1	1		3	54
	分 団 長				1		2	8	4	4		19	50
	副 分 団 長					1	2	2	3			8	47
	部 長				1	4	3	2				10	40
	班 長				2	8	11	1	1			23	41
	団 員		27	45	61	73	51	32	18	10	3	320	38
丹 生 川 支 団	小 計		27	45	65	86	69	46	27	15	3	383	39
	副 団 長								1	1	1	3	58
	分 団 長						2	3	4	1		10	51
	副 分 団 長						2	3				5	47
	部 長						3	1	1			5	45
	班 長						6	3				9	45
清 見 支 団	団 員		4	19	30	38	29	19	7	3	1	150	39
	小 計		4	19	30	38	42	29	13	5	2	182	40
清 見 支 団	副 団 長									3		3	58
	分 団 長						1	5	4			10	49
	副 分 団 長						1	3				4	48
	部 長					1	1	3				5	45
	班 長					3	2	6				11	44
	団 員		6	9	17	21	17	20	19	6	16	131	45
莊 川 支 団	小 計		6	9	17	25	22	37	23	9	16	164	45
	副 団 長									2	1	3	60
	分 団 長							1	4			5	52
	副 分 団 長								3			3	53
	部 長							3				3	49
	班 長						2	3	1			6	46
団 小 計	団 員	1		1	5	6	8	11	4	10	6	52	48
	小 計	1		1	5	6	10	18	12	12	7	72	49

区 分		～ 20歳	21歳 ～ 25歳	26歳 ～ 30歳	31歳 ～ 35歳	36歳 ～ 40歳	41歳 ～ 45歳	46歳 ～ 50歳	51歳 ～ 55歳	56歳 ～ 60歳	61歳 ～	合 計	平均 年 齡 (歳)
一宮支団	副 団 長							1	1		1	3	53
	分 団 長						5					5	44
	副分団長					1	4					5	43
	部 長					2	4					6	42
	班 長						7					7	42
	団 員		12	14	19	18	4	10	7			84	36
	小 計		12	14	19	21	24	11	8		1	110	38
久々野支団	副 団 長								1	2		3	57
	分 団 長						1	5	2			8	49
	副分団長							4				4	48
	部 長					2	6	2				10	44
	班 長					3	6	3				12	42
	団 員		8	20	38	30	33	17	3			149	37
	小 計		8	20	38	35	46	31	6	2		186	39
朝日支団	副 団 長								3			3	54
	分 団 長							4	8			12	51
	副分団長						1		2			3	49
	部 長						1	1	1			3	48
	班 長					1	5	2				8	44
	団 員		1	5	9	14	22	13	6	11	6	87	45
	小 計		1	5	9	15	29	20	20	11	6	116	46
高根支団	副 団 長								3			3	53
	分 団 長						1	1	1			3	47
	副分団長							2	1			3	49
	部 長						2	1				3	44
	班 長			1	1			1	1			4	39
	団 員					1	2	3	5		22	33	62
	小 計			1	1	1	5	8	11		22	49	57
国府支団	副 団 長								1	2		3	57
	分 団 長							2	6	1		9	52
	副分団長						1	4				5	47
	部 長						1	3				4	46
	班 長					3	8	2			1	14	44
	団 員		8	27	42	38	23	16	8			162	37
	小 計		8	27	42	41	33	27	15	3	1	197	39
上宝支団	副 団 長								3			3	54
	分 団 長							6	3			9	50
	副分団長						1	2				3	45
	部 長						3	1				4	45
	班 長					1	5					6	43
	団 員	1	3	11	10	23	17	14	10	6		95	41
	小 計	1	3	11	10	24	26	23	16	6		120	42
合 計		3	74	155	236	296	308	255	155	64	65	1,611	41

在職年数別消防団員

令和8年4月1日現在

区 分		～ 4年	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 ～ 34年	35年 ～ 39年	40年 ～ 44年	45年 ～	合 計	(平 均 年 数 在 職)
本 団	団 長									1		1	44
	副 団 長												
	分 団 長			1								1	11
	副分団長				1							1	17
	部 長					1						1	20
	班 長		1									1	6
	団 員	15	7	3				1		1		27	6
部 小	計	15	8	4	1	1		1		1		31	7
高 山 支 団	副 団 長						1	1	1			3	32
	分 団 長		1		1	5	9	1	2			19	25
	副分団長		1		2	4	1					8	19
	部 長		2		6		2					10	17
	班 長		1	13	7	1	1					23	15
	団 員	81	61	86	49	21	15	7				320	11
	小 計	81	66	99	65	31	29	9	3			383	12
丹 生 川 支 団	副 団 長						1	1	1			3	32
	分 団 長				1	2	5	2				10	26
	副分団長				2	2	1					5	22
	部 長				2	2	1					5	21
	班 長		1	1	4	2	1					9	17
	団 員	33	32	41	31	10	2	1				150	11
	小 計	33	33	42	40	18	11	4	1			182	13
清 見 支 団	副 団 長							1	2			3	35
	分 団 長			1		5	2	2				10	24
	副分団長		1			2		1				4	20
	部 長	1		2		2						5	15
	班 長			3	4	1	3					11	19
	団 員	32	19	18	23	19	14	6				131	14
	小 計	33	20	24	27	29	19	10	2			164	15
莊 川 支 団	副 団 長						1			2		3	36
	分 団 長				1	1		3				5	27
	副分団長					2		1				3	26
	部 長		1				1	1				3	22
	班 長			1		1	4					6	24
	団 員	8	15	11	5	3	9		1			52	13
	小 計	8	16	12	6	7	15	5	1	2		72	17

区 分		～ 4年	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 ～ 34年	35年 ～ 39年	40年 ～ 44年	45年 ～	合 計	(平 均 年 数 在 職)
一宮支団	副 団 長						2		1			3	30
	分 団 長				2	2	1					5	21
	副分団長				2	1	2					5	22
	部 長			1	4	1						6	18
	班 長		1	1	4	1						7	17
	団 員	35	19	16	10	1	3					84	8
	小 計	35	20	18	22	6	8		1			110	11
久々野支団	副 団 長							1	2			3	33
	分 団 長				1	1	4	2				8	26
	副分団長				1		3					4	25
	部 長			1	3	5	1					10	20
	班 長		1	2	6	3						12	16
	団 員	27	29	34	29	20	10					149	12
	小 計	27	30	37	40	29	18	3	2			186	14
朝日支団	副 団 長						1	1	1			3	32
	分 団 長					1	6	5				12	28
	副分団長						1	2				3	30
	部 長						2	1				3	28
	班 長		1		4		3					8	19
	団 員	7	15	15	17	16	16	1				87	16
	小 計	7	16	15	21	17	29	10	1			116	19
高根支団	副 団 長						1	2				3	31
	分 団 長			1		1	1					3	20
	副分団長						2	1				3	29
	部 長			1		1	1					3	21
	班 長	2		1	1							4	8
	団 員	4	16	4	1	3	3	2				33	12
	小 計	6	16	7	2	5	8	5				49	15
国府支団	副 団 長							1	2			3	35
	分 団 長					1	7	1				9	28
	副分団長					3	2					5	23
	部 長			1	2	1						4	18
	班 長		1	2	8	3						14	17
	団 員	37	39	35	22	21	7	1				162	11
	小 計	37	40	38	32	29	16	3	2			197	13
上宝支団	副 団 長					1		2				3	29
	分 団 長					1	7	1				9	28
	副分団長					3						3	24
	部 長				2	2						4	21
	班 長				2	4						6	20
	団 員	25	20	13	21	11	3	2				95	11
	小 計	25	20	13	25	22	10	5				120	14
合 計		307	285	309	281	194	163	55	13	4		1,611	14

消防団員年額報酬及び出動報酬

令和8年4月1日現在

	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	災害活動団員	出動報酬 (1回)
支 給 額	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500	12,000	8,000以内

(1人あたり単位：円)

公務災害受傷者

令和7年度中

	件 数	人 員	事 故 種 別			
			火 災	水害等	訓 練	その他
高山	2	2			2	
丹生川	1	1			1	
清見	3	3			3	
久々野	2	2			2	
計	8	8	0		8	

サイレン 等

令和8年4月1日現在

	高 山	丹 生 川	清 見	莊 川	一 之 宮	久 々 野	朝 日	高 根	国 府	上 宝
サイレン及び警鐘	31	36	17	16	10	19	16	19	31	32

※全て、防災行政無線兼用

消防器具及び機材

令和8年4月1日現在

	高 山	丹 生 川	清 見	莊 川	一 之 宮	久 々 野	朝 日	高 根	国 府	上 宝	合 計
防 火 衣	160	52	55	46	37	59	45	36	66	52	608
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	35	5	4	3	5	3	3	2	4	4	68
チ ェ ー ン ソ ー	35	5	4	3	5	3	3	2	4	4	68
ヘ ッ ド ラ イ ト	380	188	179	76	124	193	118	50	197	115	1,620
救 命 胴 衣	132	36	36	25	28	48	40	26	56	36	463
デ ジ タ ル 簡 易 無 線 機	64	31	32	23	23	33	29	24	38	26	323

消防ポンプ自動車等一覧表(高山市消防団 本部)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
団本部	作業車(4WD)	普通	R1	7	—	

消防ポンプ自動車等一覧表(高山支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
女性部	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	R2	6	D-1	
1-1 空 町	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H28	10	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H8	30	C-1	
1-2 八 幡	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H10	28	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
1-3 山 王	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H25	13	A-1	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	
2-1 陣 屋	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H17	21	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
2-2 七日町	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H24	14	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	
3-1 中 山	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H23	15	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
3-2 松 本	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H10	28	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H8	30	C-1	
4-1 松 倉	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H14	24	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H8	30	C-1	
4-2 千 島	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H21	17	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
4-3 片 野	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H13	25	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
4-4 石 浦	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H14	24	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	

・免許種類は、道路交通法に基づき当該車両の運転に必要な免許の種類。

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
5-1 山 口	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H16	22	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H8	30	C-1	
5-2 江名子	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H11	27	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
6-1 下 切	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H22	16	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H8	30	C-1	
6-2 上 切	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	R2	6	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
7-1 下 林	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H15	23	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
7-2 新 宮	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	R2	6	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H8	30	C-1	
8-1 三福寺	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H18	20	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
8-2 松之木	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H20	18	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	
8-3 上 野	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H29	9	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	
9-1 漆垣内	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H27	11	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H9	29	C-1	
9-2 塩 屋	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H13	25	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	
9-3 岩 滝	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H19	19	A-2	
〃	可 搬 消 防 ポ ン プ	—	H10	28	C-1	

消防ポンプ自動車等一覧表(丹生川支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 旗 鉾	普通積載車(4WD)	普通	R2	6	B-3	
1-2 白 井	ポンプ車(4WD)	準中型	H28	10	A-2	
2-1 法 力	普通積載車(4WD)	普通	H16	22	B-2	
2-2 北 方	普通積載車(4WD)	普通	H12	26	B-2	
2-3 大 萱	普通積載車(4WD)	普通	R1	7	B-3	
3-1 坊 方	普通積載車(4WD)	普通	H30	8	B-3	
3-2 細 越	普通積載車(4WD)	準中型	R6	2	B-3	
4-1 荒 城	ポンプ車(4WD) (三之瀬)	準中型	H23	15	A-2	
〃	普通積載車(4WD) (折敷地)	準中型	R6	2	B-3	
5-1 町 方	ポンプ車(4WD)	準中型	H15	23	A-2	

消防ポンプ自動車等一覧表(清見支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 三日町	ポンプ車(4WD)	準中型	H12	26	A-2	
〃	普通積載車(4WD)	普通	H11	27	B-3	
〃	可搬消防ポンプ	—	H15	23	B-2	
2-1 牧ヶ洞	ポンプ車(4WD)	準中型	H24	14	A-2	
〃	普通積載車(4WD)	普通	H11	27	B-3	
2-2 藤 瀬	普通積載車(4WD)	普通	R2	6	B-3	
2-3 福 寄	普通積載車(4WD)	普通	H30	8	B-3	
3-1 三ツ谷	普通積載車(4WD)	準中型	R6	2	B-3	
3-2 巢野俣	普通積載車(4WD)	普通	H13	25	B-2	
3-3 大 原	軽積載車(4WD)	普通	H28	10	B-3	
4-1 夏 厩	ポンプ車(4WD)	準中型	H26	12	A-2	
4-2 池 本	汎用積載車(4WD)	準中型	R7	1	B-3	

消防ポンプ自動車等一覧表(荘川支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 六 厩	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H30	8	B-3	
1-2 黒 谷	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H23	15	A-2	
1-3 一色・惣則	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H4	34	B-3	
2-1 新 湊	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H21	17	A-2	
3-1 牧 戸	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H24	14	A-2	
3-2 野々俣	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H28	10	B-3	

消防ポンプ自動車等一覧表(一之宮支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 一之宮	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H17	21	A-2	
1-2 洞 上	軽 積 載 車 (4WD)	普通	R7	1	B-2	総務省無償使用車両
2-1 駅 前	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H30	8	B-3	
2-2 山 下	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H29	9	A-2	
3-1 野	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H18	20	B-2	
3-2 寺	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H21	17	B-2	
3-3 段	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H13	25	B-3	

消防ポンプ自動車等一覧表(久々野支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 上 組	汎用積載車(4WD)	準中型	R7	1	B-3	
1-2 中 組	汎用積載車(4WD)	準中型	R7	1	B-3	
1-3 橋 場	ポンプ車(4WD)	準中型	R5	3	A-2	
1-4 小坊・引下	普通積載車(4WD)	普通	R3	5	B-3	
1-5 渚・片・阿	ポンプ車(4WD)	準中型	H16	22	A-2	
2-1 山 梨	普通積載車(4WD)	準中型	R6	2	B-3	
2-2 西 洞	普通積載車(4WD)	普通	H15	23	B-2	
2-3 反 保	ポンプ車(4WD)	準中型	H13	25	A-2	
2-4 久須母・坂屋	普通積載車(4WD)	普通	H26	12	B-3	
3-1 柳 島	普通積載車(4WD)	準中型	R6	2	B-3	
3-2 大 西	普通積載車(4WD)	普通	H16	22	B-2	
3-3 小屋名	ポンプ車(4WD)	準中型	H26	12	A-2	

消防ポンプ自動車等一覧表(朝日支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 日 面	普通積載車(4WD)	準中型	R6	2	B-3	
1-2 甲	ポンプ車(4WD)	準中型	H22	16	A-2	
〃	可搬消防ポンプ	—	S63	38	D-1	
2-1 万 石	ポンプ車(4WD)	準中型	H13	25	A-2	
〃	可搬消防ポンプ	—	S63	38	D-1	
2-2 青 屋	普通積載車(4WD)	普通	H13	25	B-3	
2-3 浅井・大廣	普通積載車(4WD)	普通	H29	9	B-3	
2-4 黒 川	軽積載車(4WD)	普通	H18	20	B-2	
3-1 川 並	普通積載車(4WD)	準中型	R6	2	B-3	
3-2 西 洞	軽積載車(4WD)	普通	H16	22	B-3	

消防ポンプ自動車等一覧表(高根支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 中洞・中之宿・猪之鼻	軽 積 載 車 (4WD)	普通	R2	6	B-3	
1-2 上ヶ洞	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H30	8	B-3	
2-1 日和田	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H30	8	B-3	
2-2 小日和田	軽 積 載 車 (4WD)	普通	H17	21	B-2	

消防ポンプ自動車等一覧表(国府支団)

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 広瀬町	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H14	24	A-2	
1-2 広瀬町	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H6	32	B-2	
1-3 上広瀬	普 通 積 載 車 (4WD)	準中型	R7	1	B-3	
1-4 三 川	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H29	9	B-3	
1-5 糠 塚	軽 積 載 車 (4WD)	普通	H28	10	B-3	
2-1 宇津江	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H20	18	A-2	
2-2 名 張	普 通 積 載 車 (4WD)	準中型	H22	16	B-2	総務省無償使用車両
2-3 瓜 巢	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H15	23	B-2	
2-4 宇津江2区	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H26	12	B-3	
2-5 鶴 巢	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H18	20	B-2	
3-1 木曾垣内	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H20	18	A-2	
3-2 八日町	普 通 積 載 車 (4WD)	準中型	R4	4	B-3	
3-3 宮 地	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	R1	7	B-3	
3-4 桐 谷	軽 積 載 車 (4WD)	普通	R3	5	B-3	

消防ポンプ自動車一覧表（上宝支団）

令和8年4月1日現在

所 属	車両名称	免許種類	年式	経過年数	ポンプ等級	備 考
1-1 本 郷	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H25	13	A-1	
〃	軽 積 載 車 (4WD)	普通	H15	23	B-2	
1-2 蔵 柱	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H27	11	A-2	
2-1 一重ヶ根	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H15	23	A-2	
〃 (平湯)	普 通 積 載 車 (4WD)	準中型	R6	2	B-3	
2-2 栃 尾	ポ ン プ 車 (4WD)	準中型	H19	19	A-2	
〃	普 通 積 載 車 (4WD)	準中型	H31	7	B-2	総務省無償使用車両
3-1 宮 原	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H12	26	B-3	
3-2 見 座	普 通 積 載 車 (4WD)	普通	H15	23	B-2	